1補助金の概要 【No.211】

補助金名称	観光ボランティア研修	光ボランティア研修事業補助金							
補 助 金 の 性 格	格団体への事業費補助						H25	終期	_
予 算 事 業 名	観光振興行政費					(事業コー	-ド)	072114	
所 管 部 署	観光スポーツ 部		観光 課			係電	話番号	内線8−5	5462
交付先(団体、個人等)	旭川観光ボランティア	協議会							
交付目的	(対象) 誰、何に対して								
עים פויע	(意図) どういう状態にしたい	観光客に対	けするホスヒ	゚゚リタティの「	句上、活気 <i>は</i>	ある地域づ	<b>&lt;</b> 9		
対象事業等の内容	観光ボランティアの育	成を目的と	した研修会等	等の開催					
積算方法	観光ボランティア協議	会の研修に	要する経費	さし、毎年	度予算の範	囲で定める	<b>5</b> .		
	① 研修会開催回数 単位:回 ②								単位:
事業量指標と過去5年間	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	1 1	1	1	1					
	① 観光入込客数			単位:人	2				単位:
成果指標と過去5年間の	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	1,700,300 1,601,600	4,135,300	4,735,000	4,867,500					

2切支状況等 単位・千円

24										
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
		前年度網	操越	0	0	0	0	0		
補	収	市補助釒	<u>}</u>	183	460	460	460	460		
助	入	協議会負	担	0	29	28	304	14		
象	内									
事	訳									
助対象事業等		その他		0	0	0	0	0		
の	収入	、合計		183	489	488	764	474		
収支	市補	助率(%	)	100.0%	94.1%	94.3%	60.2%	97.0%		
支状	支出	合計		183	489	488	764	474		
況	-			0	0	0	0			
	次年	度繰越		0	0	0	0	0		
	一般財源			183	460	460	460	460		
	特定財源			0	0	0	0	0		
市負担額	人件	正職員	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
貝扣		正顺貝	金額	751	767	776	783	808		
額	費	臨時•嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0		
	その	他事務費	Ę	0	0	0	0	0		
	合討	<u> </u>		934	1,227	1,236	1,243	1,268		
受:	益対	象者数		326,057	322,527	318,088	317,167	314,101		
補具	助金島	単位コスト	(単位:円)	3	4	4	4	4		
		# 提	<b>通</b> 事項	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	内、支出範囲が法令の規	定に抵触しない		
八世事項				◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている					
団体の運営、 適格性 会計処理等		団体	*の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれてい	3		
				(剰余金)が補助額から						
				会計処理は,規程に基づ金交付要綱に基づき,負		[に係る総会時には監査報 生が図られている。	報告が行われている。事事	業内容についても, 負担		
	1 11 -			<b>○</b>						

3個別項目に対する評価 [No 211]

	がはローグックロ	тіш	[110.211]				
	項目	チェック項目等	→ 評価				
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する				
	/1/分色奴弗	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外					
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する				
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない				
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する				
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定					
		◇ 上記以外	□ 合致しない				
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する				
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内					
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内					
助全		◆ 上記以外	■ 合致しない				
補助金交付基準と		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)				
付			□ 有(4年以上)				
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満				
準	/ <b>4</b> \ <b>C</b> = <b>+</b> 1 #0 <b>C</b> C	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな				
	(4)見直し期間 (終期設定)		い(対象外)				
の。	(於朔政止)		■ 同一団体補助だが、見直し設定				
旭			していない				
適合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定				
'-			していない				
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する				
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない				
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する				
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)				
	書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する				
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)					
		◇ 上記以外	□ 合致しない				
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)				
2/	· 益性	特定の利益を目的とせずに、ボランティアとして観光振興を担っていただいている団体への	■ 公益性が高い				
21	. ш. I т	補助であることから公益性が高い					
			□ 公益性が高いとは言えない				
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)				
3必要性		補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない	■ 必要性が高い				
			ロージ亜性が高いたは言うない				
		/このは叶春によっていのような神田だちょものもた。中は然に甘ざも日はめに記るせて	□ 必要性が高いとは言えない				
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する) 通年で観光ボランティアが観光ホスピタリティの向上やイメージアップに努め、観光需要の	(左の内容を踏まえての評価)				
4交	力果	正子で観光がブンティアが観光が入しずリティの向上でイブージアップに劣め、観光需要の   下支えを行ってきた影響は大きく、本市の観光振興に効果的である	┃■ 効果が高い				
			□ 効果が高いとは言えない				
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	•				
57	の他	事業の必要性及び市の関与の度合いを勘案し、補助率を設定している。必要性の高い事業であるが、補助金を交付しなけれ実施不可能であるため、見直し期間は設定しない					

## 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

哺 助 金 名 称 ( 当 時 ) 観光ボランティア研修事業補助金									
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向								
継続	_								
(2)対応年度	具体的な内容と効果								
(その他の見直し)									
	具体的な内容と効果								

5補助実施上の課題とその解決に向けた取組 課 題

6全体的評価

解決に向けた取組

評 価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	観光客の利便性向上及び誘致による経済活性化のためには、継続的に観光ボランティアを育成する必要がある。
外部評価	_	_
2次評価	継続	_

1補助金の概要 【No.212】

. 1111-23 150										
補 助 金 名 称	一般社団法	ー般社団法人旭川観光コンベンション協会補助金								
補助金の性格	団体への補	輔助(運営費	₫∙事業費)				始期	H25	終期	_
予 算 事 業 名	旭川観光=	コンベンション	ン協会補助	費			(事業コー	-ド)	072117	
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部		観光 課			係電	話番号	内線8-	5462
交付先(団体、個人等)	一般社団法	长人旭川観:	光コンベンシ	ション協会						
交付目的	(対象) 誰、何に対	して一般社団法人旭川観光コンベンション協会								
Z ii au	(意図) どういう状態	態にしたい	体制及び則 の活性化に			女と一体とな	つて観光事	事業の健全な	ἷ振興を図り	J旭川経済
対象事業等の内容	観光宣伝及	観光宣伝及び観光誘致事業、各種観光事業・イベントの推進など								
積算方法	補助対象経費の60/100以内(ただし、役員報酬・給与手当・福利厚生費は100/100以内)とし、毎年度予算の範囲内で支出額を決定している。								毎年度予	
	① プロモー	ーション実施	<b>匝回数</b>		単位:回	② コンベン	ンション誘致	<b>女実績件数</b>		単位:件
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	5	5	8	7	7	54	52	312	339	342
	① 観光入	込客数			単位:人	② 観光客	宿泊延数			単位∶泊
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	1,700,300	1,601,600	4,135,300	4,735,000	4,867,500	403,200	379,400	672,800	974,200	1,031,600

2収支状況等 単位·千円

Z4.	X Z 1	大況等						単位: 千円
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
		前年度網	桑越	16,411	18,682	17,925	13,853	15,071
補	収	市補助釒	Ž	17,802	17,802	17,802	17,802	17,802
助対	入	会費収2		13,465	13,125	13,085	12,895	13,340
助対象事業等	内訳	事業収2	(	34,421	42,474	26,634	46,191	43,061
事業	八百							
条等		雑収入		0	566	5,272	732	1
の	収入	合計		82,099	92,649	80,718	91,473	89,275
収支状	市補	助率(%	)	21.7%	19.2%	22.1%	19.5%	19.9%
大状	支出	合計		63,417	74,724	66,865	76,402	75,388
況		うち食糧	費、交際費					
	次年	度繰越		18,682	17,925	13,853	15,071	13,887
	一般財源			17,802	17,802	17,802	17,802	17,802
	特定財源			0	0	0	0	0
市	人	正職員	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
市負担額	件	正顺貝	金額	751	767	776	783	808
額	費	臨時・嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0
	その	他事務費	Ī	0	0	0	0	0
	合討	<del> </del>		18,553	18,569	18,578	18,585	18,610
受:	益対	象者数		330,000	325,039	318,088	317,167	314,101
補助	助金島	単位コスト	(単位:円)	56	57	58	59	59
		# 27	<b>1</b> 車百	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない
共通事項 			中央	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている			
団体の運 適格性 会計処理		団体	の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれていん	გ
		†処理等		(剰余金)が補助額から				
						[に係る総会時には監査報  目的との整合性が図られ		業内容に
	l lili							

3個別項目に対する評価 [No 212]

O II		ГІШ	[110.212]						
	項目	チェック項目等	┿ 評価						
		◇ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する						
	/ a \ <b>上</b> 1 在 如 曲	◆ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外							
	(1)対象経費 	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する						
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない						
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する						
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定							
		◇ 上記以外	□ 合致しない						
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する						
1	(3)補助率の参考	↓							
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内							
助介		◆ 上記以外	■ 合致しない						
補助金交付基準と		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)						
文付			□ 有(4年以上)						
其		┃ ◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満						
準		◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	→ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □						
غ	(4)見直し期間	4 46 A3 S LATIN S 3 45 436 1 1 SY	しい(対象外)						
の	(終期設定)		■ 同一団体補助だが、見直し設定						
適			していない						
適合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定						
任			ロ 突励日的補助にか、終期を設定   していない						
	(5)交付規程	<ul><li>◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅</li></ul>	 ■ 合致する						
	(支出根拠)	◆ 大門が、大田の大田の大田の大田の大田の一日の大田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田	■ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ ロ						
	(ZHIR)E/	◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する						
		<ul><li>▼ 大橋和古崎、文山龍茂書規建山有</li><li>◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施</li></ul>	┃■ 6数9 る ┃ (※左欄2項目とも適合)						
	(6)支出を証する	▼ 競の確定時、実地調査等(預並過帳で文出証拠音類原本、帳簿等の確認/で実施 ◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する						
	書類の添付	<ul><li></li></ul>	□ 枫ねロ玖9句						
		◇ <b>音類は添</b> 的海たが、美地調査は木美池(たたじ、 小安な自己理的な説明が可能なもの)	 □ 合致しない						
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)						
		公共的な立場から観光振興を推進している団体への補助であり、公益性が高い	■ 公益性が高い						
21	<b>公益性</b>	公共的な立場がの観光派英を推進している団体への補助であり、公量にか同い	■ 公益性が高い						
			ローム 女性 が立い にけまえたい						
		/- のせい <u>人</u> が火西でもファット 目 <i>はいに</i> ラスナス)	□ 公益性が高いとは言えない (大の中央を除することの語伝)						
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)  補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない	(左の内容を踏まえての評価)						
3必要性		情切事業に類似したり一に入寺を提供する凶体寺がない 	■ 必要性が高い						
			□ 必要性が高いとは言えない						
<u> </u>		┃ (この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)						
		観光入込及び宿泊延数はコロナ禍(R2~R4)以降数値を着々と伸ばし、観光需要の回復	■効果が高い						
4%	为果	等に寄与した。							
			□ 効果が高いとは言えない						
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。							
5その他		事業の必要性及び関与の度合いを勘案し、補助率を設定している 本誌の観光誘致に重要な役割を担う団体であり、仮に補助金の見直しを行えば運営が不可能になることから、見直し期間の設 定はできない							

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

_ \   ] <b>!</b>	
補助金名称(当時)	一般社団法人旭川観光コンベンション協会補助金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
	新たな観光資源を掘り起こし,地域経済の活性化につながるよう支援を進めること。なお,補助金額については,繰越金や 交付先の財政状況を踏まえ,検討すること。
(2)対応年度	具体的な内容と効果
R4,5,6	自主財源確保に向け、国・道の補助金を活用し、収益事業につなげるか地域経済の活性化につなげるよう協議している
(その他の目直し)	

見直しの年度	具体的な内容と効果

5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

課 題 解決に向けた取組

評 価	理由、改善・見直しの方向						
1次評価	継続	官民一体となった「オール旭川」体制で観光振興を図るため、継続して実施する必要がある。					
外部評価	1	_					
2次評価	見直し	繰越金や交付団体の財政状況を踏まえ、補助額の見直しを検討すること。					

1補助金の概要 【No.213】

一面的並び恢复										[140.210]
補助金名称	コンベンショ	1ンベンション誘致推進事業補助金								
補助金の性格	団体への補助(運営費・事業費)						始期	H25	終期	_
予 算 事 業 名	旭川コンベ	ンション協会	会補助費				(事業コ	ード)	072117	
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部		観光 課			係「	電話番号	内線8-	5462
交付先(団体、個人等)	一般社団法	<b>长人旭川観</b> :	光コンベンシ	ノヨン協会						
	(対象) 誰、何に対	して	一般社団活	去人旭川観:	光コンベンシ	ション協会				
	(意図) どういう状態	態にしたい	コンベンシ	ョン誘致を伽	足進し、旭川	市の観光・	経済の振	長興を図る		
対象事業等の内容	旭川観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致・コンベンション開催に係る事業費の一部を補助する							かする		
積算方法						100以内、: !定している		ノヨン開催支援	爰に係る事業	美費補助は
	① コンベン	ノション誘致	実績件数		単位:回	2				単位:
事業量指標と過去5年間 の実績	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の夫楨	54	52	312	339	342					
	① 観光入	込客数			単位:人	② 観光客	宿泊延数	ζ	•	単位∶泊
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	1,700,300	1,601,600	4,135,300	4,735,000	4,867,500	403,200	379,40	672,800	974,200	1,031,600

2似文状况等 単位∶								
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
		前年度網	操越	0	0	0	0	0
補助対	  収  入	, 市補助金		3,500	5,500	4,500	6,900	8,700
		1 1 + 1 - 2 - 1 - 1		4,580	2,285	3,704	3,565	2,864
匆象	内							
事	訳							
象事業等		その他		0	0	0	0	0
の	収入	合計		8,080	7,785	8,204	10,465	11,564
収工	市補	動率(%	)	43.3%	70.6%	54.9%	65.9%	75.2%
支状	支出	台計		8,080	7,785	8,204	10,465	11,564
況		うち食糧	費、交際費	0	0	0	0	0
	次年	度繰越		0	0	0	0	0
	一般財源			2,500	2,900	1,900	5,900	7,700
	特定財源			1,000	2,600	2,600	1,000	1,000
市	人件	工聯号	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
負出		正職員	金額	751	767	776	783	808
市負担額	費	臨時・嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0
	その	の他事務費		0	0	0	0	0
	合計	+		4,251	6,267	5,276	7,683	9,508
受:	益対	象者数		330,000	325,039	318,088	317,167	314,101
補具	助金島	単位コスト	(単位:円)	13	19	17	24	30
		++ 23	事項	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	内、支出範囲が法令の規	定に抵触しない
		<del>/\</del> !	世争块	◆ 交付申請等が定めた。	ことおりになっている			
	L	団体	▶の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれている	3
適	恪性	会計			(剰余金)が補助額から			
						[に係る総会時には監査報		業内容に
				ノいしも,貝担並父何安 	神に奉 ノ己,貝担並父们	目的との整合性が図られ	にている。	

3個別項目に対する評価 [No 213]

		- IM	[110.213]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◇ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	(1)対象経費	◆ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1) 对象在复	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
		◆ 上記以外	■ 合致しない
		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
人付			□ 有(4年以上)
基		   ◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準		◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	
十との適合性	(4)見直U期間 (終期設定)		い(対象外)
			■ 同一団体補助だが、見直し設定
			していない
			- - □ 奨励目的補助だが、終期を設定
			していない
	(5)交付規程		■ 合致する
	(支出根拠)	<ul><li>◇ 上記以外</li></ul>	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
		◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
	書類の添付		
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
		公共的な立場から観光振興を推進している団体への補助であり、公益性が高い	■ 公益性が高い
21	<b>公益性</b>		
			□ 公益性が高いとは言えない
			(左の内容を踏まえての評価)
0.0	, <del></del>	補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない	■ 必要性が高い
<b>3</b> 兆	必要性		
			□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4交	力果	観光入込及び宿泊延数はコロナ禍(R2~R4)以降数値を着々と伸ばし、観光需要の回復	■ 効果が高い
		等に寄与した。	  □ 効果が高いとは言えない
		「	□ 刈未が向いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。 事業の必要性及び関与の度合いを勘案」、補助薬を設定している。	
53	の他	事業の必要性及び関与の度合いを勘案し、補助率を設定している  本誌の観光誘致に重要な役割を担う団体であり、仮に補助金の見直しを行えば運営が不可	「能になることから、見直し期間の設
		定はできない	3. 3 – 2. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3.

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

6全体的評価

解決に向けた取組

題

課

評 価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	本市におけるコンベンション誘致活動に有効であり、継続していく必要がある。
外部評価	1	_
2次評価	継続	

1補助金の概要 【No.214】

一冊均並の成文										[140.214]
補 助 金 名 称	コンベンショ	ンベンション誘致活動運営補助金								
補助金の性格	団体への補助(運営費・事業費)					始期	H25	終期	_	
予 算 事 業 名	旭川観光コ	ンベンション	ン協会補助	費			(事業コー	-ド)	072117	
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部		観光 課			係電	話番号	内線8-	5462
交付先(団体、個人等)	一般社団法	长人旭川観:	光コンベンシ	ノヨン協会						
交付目的	(対象) 誰、何に対	して	一般社団活	去人旭川観 <del>:</del>	光コンベンシ	ション協会				
	(意図) どういう状態	意図) ういう状態にしたい コンベンション誘致を促進し、旭川市の観光・経済の振興を図る								
対象事業等の内容	旭川観光コ	ンベンション	ン協会が行	うコンベンシ	ィョン・フィル	<i>-</i> ムコミッショ	ンの誘致の	足進に係る丿	人件費を補!	助する
積算方法	補助対象紹	を費以内とし	<b>、</b> 毎年度予	・算の範囲内	内で定めた	額				
	① フィルム	、コミッション	実績件数		単位:件	2				単位:
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	12	20	36	31	36					
	① 観光入込客数 <sub>単位:人</sub> ② 観光容				② 観光客	客宿泊延数 <sub>単位:泊</sub>				
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	1,700,300	1,601,600	4,135,300	4,735,000	4,867,500	403,200	379,400	672,800	974,200	1,031,600

2四支状況等 単位・千円

24.	2収支状況等									
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
		前年度網	桑越	0	0	0	0	0		
補	収	市補助金	<u>}</u>	17,450	17,450	17,450	17,450	17,450		
助社	入			401	1,263	1,066	1,746	798		
象	内									
助対象事業等	訳									
<b>美</b>		その他		0	0	0	0	0		
の	収入	合計		17,851	18,713	18,516	19,196	18,248		
収支	市補	助率(%	)	97.8%	93.3%	94.2%	90.9%	95.6%		
支状	支出	台計		17,851	18,713	18,516	19,196	18,248		
況		うち食糧	費、交際費	0	0	0	0			
	次年	度繰越		0	0	0	0	0		
	一般財源			17,450	17,450	17,450	17,450	17,450		
	特定財源			0	0	0	0	0		
市負担額	人	正職員 人工		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
月扣	件	正蝦貝	金額	751	767	776	783	808		
額	費	臨時•嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0		
	その	の他事務費		0	0	0	0	0		
	合討	<b> </b>		18,201	18,217	18,226	18,233	18,258		
受:	益対	象者数		330,000	325,039	318,088	317,167	314,101		
補具	助金島	単位コスト	(単位:円)	55	56	57	57	58		
		<b>土</b> 領	<b>通事項</b>	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	内、支出範囲が法令の規	定に抵触しない		
<del>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </del>		7.0	中央	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている					
٠ <u>٠</u> ٠-	ᄔᄼ	団体	の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれてい	3		
週/	格性	会計	†処理等		:(剰余金)が補助額から					
						[に係る総会時には監査す  目的との整合性が図られ		** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **		
				ノいしひ, 貝担並义刊安	啊に茶りご、貝担並父的	日町との金百円が図り	いている。			
	***									

3個別項目に対する評価 [No 214]

يا ت		ГІШ	[140.214]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◇ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
1補助金交付基準と	/4~	◆ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
		◆ 上記以外	■ 合致しない
並		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付付			□ 有(4年以上)
基		- ◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準	( ) = + · !!===	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな
	(4)見直し期間 (終期設定)		い(対象外)
の適合性			■ 同一団体補助だが、見直し設定
			していない
			┃ □ 奨励目的補助だが、終期を設定
			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	/->	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
	書類の添付	<ul><li></li></ul>	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
_ ,	- <del> </del>	公共的な立場から観光振興を推進している団体への補助であり、公益性が高い	■ 公益性が高い
21	<b>公益性</b>		
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3 tj	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない	■ 必要性が高い
3%	女任		
			□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4亥	力果	観光入込及び宿泊延数はコロナ禍(R2~R4)以降数値を着々と伸ばし、観光需要の回復	■ 効果が高い
		等に寄与した。 	 □ 効果が高いとは言えない
		  「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	口 刈木が同いでは言えない
	- 11	・	
5₹	の他	事業の必要性及び関子の度占いを勘案し、補助率を設定している  本誌の観光誘致に重要な役割を担う団体であり、仮に補助金の見直しを行えば運営が不可	「能になることから、見直し期間の設
		定はできない	

## 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

(1)政計1四/	
補助金名称(当時)	コンベンション誘致活動運営補助金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	_
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	·

見直しの年度	具体的な内容と効果
_	_

## 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

沐	起
解決に向	けた取組

評価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	本市におけるコンベンション誘致活動に有効であり、継続していく必要がある。
外部評価	1	_
2次評価	継続	_

1補助金の概要 【No.215】

1111 112 1 111121									
補 助 金 名 称	一般社団法人旭川観	-般社団法人旭川観光コンベンション協会管理費補助金							
補助金の性格	団体への補助(運営費・事業費)					始期	H25	終期	-
予 算 事 業 名	旭川観光コンベンショ	ン協会補助	費			(事業コー	(ド)	072117	
所 管 部 署	観光スポーツ 部		観光 課			係電	話番号	内線8-5	5462
交付先(団体、個人等)	一般社団法人旭川観	光コンベンシ	/ョン協会						
交付目的	(対象) 誰、何に対して								
ליום ניו	(意図) どういう状態にしたい				女と一体とな	って観光事	業の健全な	*振興を図り	J旭川経済
対象事業等の内容	旭川の観光資源の開 (一社)旭川観光コン/							幾能を集約	するため、
積算方法	補助対象経費の2/3	3とし、毎年月	度予算の範	囲内におい	て定める				
	① プロモーション実施	包数		単位:回	② コンベン	ノション誘致	文美績件数		単位:件
事業量指標と過去5年間 の実績	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の夫限	5 5	8	7	7	54	52	312	339	342
h = 11.1= 1 . = 1	① 観光入込客数			単位:人	② 観光客	客宿泊延数 単位:泊			
成果指標と過去5年間の	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	1,700,300 1,601,600	4,135,300	4,735,000	4,867,500	403,200	379,400	672,800	974,200	1,031,600

	^_ /	八次寺		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
		前年度	 繰越	0	0	0	0	(
補		市補助金		1.600	1.600	1.600	1.600	1.600
	収入	協会負		921	921	921	921	921
対象	内							
事	訳							
助対象事業等		その他		0	0	0	0	0
すの	収入	合計		2,521	2,521	2,521	2,521	2,521
収	市補	助率(9	6)	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%
支状	支出	合計		2,521	2,521	2,521	2,521	2,521
況	うち食糧費、交際費			0	0	0	0	0
	次年	度繰越		0	0	0	0	0
	一般財源			1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
	特定財源			0	0	0	0	0
市	人件	正職員	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
負担額		正嘅貝	金額	751	767	776	783	808
額	費	臨時·嘱託/	会計年度任用職員	0	0	0	0	C
	その	その他事務費		0	0	0	0	C
	合計	-		2,351	2,367	2,376	2,383	2,408
受:	益対	象者数		330,000	325,039	318,088	317,167	314,101
補具	功金草	単位コス	ト(単位:円)	7	7	7	8	8
		#	通事項	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	り、支出範囲が法令の規	定に抵触しない
			心子久	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている			
` <b>本</b> ·	格性	団	体の運営、	◆ 会計処理が適正であ	る ◆ 設立目的	り、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれている	3
迥'	计注	会	計処理等		:(剰余金)が補助額から			alle 1 -t- ·
					ゔき適正に実施され,決算 綱に基づき,負担金交付			<b>業内容に</b>
				(5) 英庄亚人们女	(1951-至 2 C) 吴庄亚人门		- C - W 0	
V.	1 1/4 3	患/正唑	무선)(14 년	· 3和3年度7.508千円、	<b>今和4年度7 672</b> 年田	<b>今和5年度7 755</b> 40	○◆116年度7 022年[	

<sup>-</sup>※人件費(正職員分)は、令和3年度7,508千円、令和4年度7,673千円、令和5年度7,755千円、令和6年度7,833千円、令和7年度8,076 千円で計算。

3個別項目に対する評価 【No.215】

	項目	チェック項目等	┼── 評 価
		◇ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	(1) 分色奴弗	◆ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補助	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
即全		◆ 上記以外	■ 合致しない
金交付基準		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準	(4)見直し期間	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな
との適合性	(各)兄直し朔间 (終期設定)		い(対象外)
	(#< 70) BX 7C /		■ 同一団体補助だが、見直し設定
			していない
			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
21	<b>公益性</b>	公共的な立場から観光振興を推進している団体への補助であり、公益性が高い	■ 公益性が高い
		/- のせい A Li V 再マセフ III カナ 目 はめにきコュナフ	□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する) 補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない	(左の内容を踏まえての評価) ■ 必要性が高い
3业	必要性		■ 必安性が高い
			□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4交	力果	観光入込及び宿泊延数はコロナ禍(R2~R4)以降数値を着々と伸ばし、観光需要の回復	■ 効果が高い
		等に寄与した。 	 □ 効果が高いとは言えない
		  「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
	· 0/14	事業の必要性及び関与の度合いを勘案し、補助率を設定している	
57	の他	本誌の観光誘致に重要な役割を担う団体であり、仮に補助金の見直しを行えば運営が不可  定はできない	「能になることから、見直し期間の設

#### 4令和3年度行政評価への対応状況等

(行政評価)

<u>\                                      </u>	
補助金名称(当時)	一般社団法人旭川観光コンベンション協会管理費補助金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	1
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(えの他の日本)	

(その他の見直し)

見直しの年度	具体的な内容と効果
_	_

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

課 題解決に向けた取組

評価	結果	理由、改善・見直しの方向					
1次評価	継続	官民一体となった「オール旭川」体制で観光振興を図るため、継続して実施する必要がある。					
外部評価	1						
2次評価	継続	_					

1補助金の概要 【No.216】

一冊切立の似安											[140.210]
補 助 金 名 称	あさひかわ観光誘致宣伝協議会負担金										
補助金の性格	団体への補	亅助(運営費	・事業費)				始期	HS	9	終期	-
予 算 事 業 名	観光プロモ	ーション推済	<b></b>				(事業=	1ード)		072118	
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部		観光 課			係	電話番·	号	内線8-	5465
交付先(団体、個人等)	あさひかわ	観光誘致宣	<b>宣伝協議会</b>								
	(対象) 誰、何に対して あさひかわ観光誘致宣伝協議会										
	(意図) どういう状態にしたい 地川圏域における観光の通年型及び滞在型観光の促進, 旭川空港の利用拡大を図る。										
対象事業等の内容	観光客誘到	女促進事業									
積算方法	補助対象紹	を費内とし、	毎年度予算	「の範囲内に	こおいて定る	める。					
	① プロモー	−ション実施	件数		単位∶件	② 招聘事	業実施作	牛数			単位∶件
事業量指標と過去5年間 の実績	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	F	₹04	R05	R06
O <del>天</del> 槇	16	9	29	10	11	0		0	4	4	3
	① 観光入:	込客数			単位:人	② 観光客	客宿泊延数 単位:泊				
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	F	R04	R05	R06
実績	1,700,300	1,601,600	4,135,300	4,735,000	4,867,500	403,200	379,4	00 6	72,800	974,200	1,031,600

2収支状況等 単位·千円

24	2収支状況等								
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)	
		前年度繰越		2,059	1,322	1,505	900	2,164	
補助対象事業等	収入	市負担金	È	7,700	8,000	7,200	8,200	10,200	
		市特別事業負担金		0	0	3,000	2,000		
象	内	他負担金	È	2,250	2,250	2,250	2,250	3,500	
事	訳	その他則	力成金	3,000	14,137	3,000	3,000	3,000	
業等		その他		31	46	0	1,780		
の	収入	合計		15,040	25,755	16,955	18,130	18,864	
収支状	市補	助率(%	)	51.2%	31.1%	42.5%	45.2%	54.1%	
文状	支出	合計		13,718	24,250	16,056	15,966	17,900	
況		うち食糧	費、交際費						
	次年	度繰越		1,322	1,505	900	2,164	964	
	一般財源			4,700	4,800	4,000	4,200	6,200	
	特定財源			3,000	3,200	3,200	4,000	4,000	
市	人件費	· 正職員	人工	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	
市負担額		止嶼貝	金額	15,767	16,113	16,286	16,449	16,960	
額		臨時•嘱託/会	計年度任用職員						
	その	)他事務費							
	合計	+		23,467	24,113	23,486	24,649	27,160	
受:	益対	象者数		326,057	322,527	318,088	317,167	314,101	
補具	助金草	単位コスト	(単位:円)	72	75	74	78	86	
		++ 28	<b>基事項</b>	◆ 支出根拠が法令、条	例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない	
		<del>/</del> \	世争块	◆ 交付申請等が定めたとおりになっている					
		団体	本の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれていん	5	
適	格性	会言	十処理等		(剰余金)が補助額から				
				会計処理については、会 ことから適正に処理され <sup>、</sup>		いており,また,総会時には	らいて,監査から会計監査	を報告を受けている	
	1 //L 7			100 F # 2 500 T M		人10c左左2 2cc 7 CC	- 人でった ホュー・・・・・		

3個別項目に対する評価 【No.216】

- 11	(M) X (H) - / (1) / (U)	[P4	K
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	/ 4 / 共44 (2) 建	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補出	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
り全		◆ 上記以外	■ 合致しない
交平		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
補助金交付基準と	/a\日志! #88	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな
	(4)見直し期間 (終期設定)		い(対象外)
の済	(終期設定)		■ 同一団体補助だが、見直し設定
迎合			していない
適合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
24	·益性	観光は関連産業の視野が広く、地域全体に経済発展をもたらす原動力になり得る。	■ 公益性が高い
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3业	要性	補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない。	■ 必要性が高い
			□ 必要性が高いとは言えない
			(左の内容を踏まえての評価)
4効果		コロナ禍後のインバウンド需要の回復を機に、国内外に向け積極的に観光誘客事業を実施	
4%	大	したことにより、本市への観光入込客数や宿泊数の増加につながったものと考えている。	_ >>>\columbia
			□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
5そ	·の他	事業の必要性及び市の関与の度合いを勘案し、補助率を設定している。 本市の観光誘致に重要な役割を担う団体であり、仮に補助金の見直しを行えば、運営が不同	可能したスニレかた 日店! 期間の訊
		本市の観光誘致に重要な役割を担り団体であり、仮に補助金の見直しを行えば、連呂か不り定はしない。	す化にはのことがり、光色し粉间の設

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

<u> </u>	
補助金名称(当時)	あさひかわ観光誘致宣伝協議会負担金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	_
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	

\(ひ他の元旦し)	
目直しの年度	1目休的な内容と効果
元臣しい十尺	
_	<u> </u>

5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

誄	瓼
解決に向	けた取組

評価	結果	理由、改善・見直しの方向						
1次評価	継続	本圏域の観光振興に大きく寄与するものであり、広域観光の更なる推進のため、継続して実施する必要がある。						
外部評価	1	_						
2次評価	継続	_						

1補助金の概要 【No.217】

I I									
	あさひかわ観光誘致宣伝協議会特別負担金(豪州)								
補助金の性格	団体への補助(運営費	<b>∮•</b> 事業費)				始期	H9	終期	
予 算 事 業 名	観光プロモーション推	進費				(事業コー	ド)	072118	3
所 管 部 署	観光スポーツ 部		観光 課			係電	話番号	8-54	63
交付先(団体、個人等)	あさひかわ観光誘致	宣伝協議会							
交付目的	(対象) 誰、何に対して あさひかわ観光誘致宣伝協議会								
עים פו עין פון אין	(意図) どういう状態にしたい	旭川圏域に	こおける観光	七の通年型	及び滞在型	観光の促進	生,旭川空港	きの利用拡充	大を図る。
対象事業等の内容 観光客誘致促進事業									
積算方法	補助対象経費内とし、	毎年度予算	『の範囲内』	こおいて定む	める。				
	① プロモーション実施	<b></b> 色件数		単位:件	② 招聘事	業実施件数	Į.		単位∶件
事業量指標と過去5年間	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	16 9	29	10	11	0	0	4	4	3
	① 観光入込客数			単位∶人	② 観光客	宿泊延数			単位∶泊
成果指標と過去5年間の	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	1,700,300 1,601,600	4,135,300	4,735,000	4,867,500	403,200	379,400	672,800	974,200	1,031,600

2収支状況等 単位·千円

21	义文礼	大況等						単位∶千円
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
		前年度終	嬠越				0	
補	収	市負担会	<b>È</b>				2,000	
助	入	協議会負	負担				0	
象	内							
事	訳							
補助対象事業等		その他					0	
の	収入	合計					2,000	
収	市補	助率(%	)				100.0%	
収支状	支出	合計					2,000	
況		うち食糧	費、交際費				0	
	次年	度繰越					0	
	一般	-般財源					2,000	
		財源					0	
市負担額	人	正職員	人工				1.0	
月扣	件	工机员	金額				7,833	
額	費	臨時・嘱託/会	計年度任用職員					
	その	他事務費	•				0	
	合計	<u> </u>					9,833	
受	益対	象者数					317,167	
補	助金島	単位コスト	(単位:円)				31	
		#1	通事項	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない
			四子久	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている			
` <del>*</del>	妆ル	団	本の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目1	的、事業内容等と補助目	的との整合性がとれている	3
迥	格性	会記	十処理等		(剰余金)が補助額から			
				会計処理については、会から適正に処理されてい		ıており,また,総会時にる	おいて, 監査から会計監査	<b>査報告を受けていること</b>
		≠≠≠₩			<b>人和左右,222</b> 年			

3個別項目に対する評価 [No.217]

J III		- рш	[110.217]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	/4~	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
_		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1 (	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
即众		◆ 上記以外	■ 合致しない
補助金交付基準と		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付付			□ 有(4年以上)
基		   ◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準		◇ 終期未設定で、補助継続4年以上	
	(4)見直し期間	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	い(対象外)
の	(終期設定)		■ 同一団体補助だが、見直し設定
適			していない
適合性			┃ □ 奨励目的補助だが、終期を設定
II			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	/ - \ - <del>L</del> .   .   .     .   -	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
	書類の添付	◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
_ ,	- <del> </del>	観光は関連産業の視野が広く、地域全体に経済発展をもたらす原動力になり得る。	■ 公益性が高い
21	<b>公益性</b>		
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3 10	必要性	補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない。	■ 必要性が高い
3%	女任		
			□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4交	力果	豪州の一般消費者に向けた本市への観光誘客事業の実施により、豪州における認知度の	┃■ 効果が高い
		向上と観光客の増加につながるものと考えられる。	 □ 効果が高いとは言えない
		  「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
	- 11	・	
5₹	の他	事業の必要性及び中の関与の度合いを勘案し、補助率を設定している。  本市の観光誘致に重要な役割を担う団体であり、仮に補助金の見直しを行えば、運営が不同	可能となることから、見直し期間の設
		定はしない。	

## 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

(17)以評価)	
補助金名称(当時)	
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
_	1
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	
見直しの年度	具体的な内容と効果

5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

- 1107-737-4	, <u> </u>	
課	題	
解決に向い	ナた取組	

評価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	終了	あさひかわ観光誘致宣伝協議会負担金との一元化のため終了
外部評価	ı	
2次評価	終了	_

1補助金の概要 【No.218】

一一一一一一一一										[140.210]	
補 助 金 名 称	旭川冬まつ	り開催負担	金								
補助金の性格	団体への補	助(運営費	・事業費)				始期	S35	終期	_	
予 算 事 業 名	冬季観光滞	在促進費					(事業コー	ード)	07211	9	
所 管 部 署	観光スス	ポーツ 部		観光 課			係『	電話番号	8-54	64	
交付先(団体、個人等)	旭川冬まつ	冬まつり実行委員会									
	(対象) 誰、何に対し	て	旭川冬まつ	り実行委員	会						
	(意図) どういう状態	意図) 観光客の誘致及び関連事業をはじめとする地域経済の活性化									
対象事業等の内容	旭川冬まつりの開催										
積算方法 負担金対象経費の90/100以内とし、毎年度予算の範囲内において定める。											
	① 開催日数	数			単位:日	2				単位:	
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06	
の実績		_	6	6	6						
	① 観光動劇	 員数	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•	単位:人	② 観光客	客宿泊延数 <sub>単位:人</sub>				
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06	
実績	-	_	496,000	915,000	823,000	403,200	379,40	672,800	974,200	1,031,600	

2収支状況等 単位:千円

<b>4</b> 4)	XX1	大况等						単位∶十円			
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)			
		前年度網	操越	4,413	5,708	6,329	2,167	1,216			
補	収	市負担釒	<u>}</u>	9,270	60,446	68,608	68,328	71,800			
助並	入入	他負担釒	<u> </u>	3,310	4,500	10,745	5,385	4,785			
助対象事業等	内訳	協賛金		0	13,032	13,646	14,365	11,880			
事	兀	事業収2	(	0	2,317	17,487	14,797	8,580			
<b>耒</b> 等		その他		0	73	43	62	10			
の	収入	合計		16,993	86,076	116,858	105,104	98,271			
収支状	市補	助率(%	)	54.6%	70.2%	58.7%	65.0%	73.1%			
火状	支出	合計		11,285	79,747	114,691	103,888	98,271			
況		うち食糧	費、交際費	0	337	667	572	570			
	次年	度繰越		5,708	6,329	2,167	1,216	0			
	一般	財源		9,270	54,000	60,278	60,800	60,800			
	特定財源			0	6,446	8,330	7,528	11,000			
市負担額	人	正職員	人工	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2			
月 扣	件費	正蝦貝	金額	16,518	16,881	17,061	17,233	17,767			
額		臨時·嘱託/会	計年度任用職員	468	595	702	782	866			
	その	他事務費	Ē.	0	0	0	0	0			
	合計	+		26,256	77,922	86,371	86,343	90,433			
受	益対	象者数		-	496,000	915,000	823,000	1,000,000			
補具	り金り	単位コスト	(単位:円)	-	157	94	105	90			
		++ 22	1 車 百	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない			
共通事項 			世尹均	◆ 交付申請等が定めたとおりになっている							
<u></u> 団		団体	▶の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれてい	3			
遒	各性	会計	†処理等	◆ 決算における繰越金	:(剰余金)が補助額から	判断し、妥当である					
				会計処理は,規程に基づ ついても,負担金交付要		に係る総会時には監査報 目的との整合性が図られ		業内容に			

3個別項目に対する評価 [No 218]

31	固別項目に対する評	怡仙	【No.218】
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	  (1)対象経費	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象控算	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補助	基準	· ◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
助		◆ 上記以外	■ 合致しない
金 交		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付付			
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準		◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ □ 同一団体、奨励目的補助ではな
غ	(4)見直し期間	A MANAGER OF THE STATE OF THE S	い(対象外)
の	(終期設定)		
適合			していない
合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
性			していない
	(5)交付規程 (支出根拠)	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
		<ul><li>↓ 大口がにはいれたが、たとが、というとは、このにおりません。</li><li>☆ 上記以外</li></ul>	□ 合致しない
	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
		◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	- 「以りる (※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する	◆ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
	書類の添付	□ ◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
		不特定多数の市民に直接・間接的に効果が行きわたっているほか, 本イベントを契機とした	■ 公益性が高い
21	<b>公益性</b>	観光客の誘客を促進しており、公共的かつ公益性が高い事業を実施している。	■ 五皿任為問ひ
			 □ 公益性が高いとは言えない
		   (この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3必要性		市民に冬季の賑わいを提供するとともに、冬季観光客の誘致に大きな影響力があるため。	■ 必要性が高い
	必要性	また、同規模・同内容のイベントを実施できる市内唯一の団体であるため。	■ 必安圧が同い
			□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4効果		開催期間中はホテルの稼働率も9割を超えるなど、前後の月に比べて宿泊者数が増加する	■ 効果が高い
		ことから観光振興に資する効果があり、補助金における費用対効果が大きい。	
			□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
53	その他	事業の必要性及び関与の度合いを勘案し、補助率を設定している。	
		必要性の高い事業であるが、補助金の交付をしなければ実施不可能であるため、見直し期	間の設定はできない。

## 4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

<u>(行以評価)</u>	
補助金名称(当時)	旭川冬まつり開催負担金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	引き続き事業収入の増加等に取り組むこと。
(2)対応年度	具体的な内容と効果
令和5年度·令和6年度	有名キャラクターの参加によるグッズ販売収益の増に取り組んでいる。

(その他の見直し)

(ての他の兄担し)	
見直しの年度	具体的な内容と効果
令和6年度	市と実行委員会が連携し、ガバメントクラウドファンディングを活用するなど、財源の確保に努めている。

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

課	題	財源確保に努めているが、物価高騰・人件費高騰による支出増が大きく、歳出の削減・見直しが必要となっている。
解決に向けた	こ取組	地域の一大イベントとして持続可能な開催に向け検討を進める。

<u> </u>	<u> 41 Ta C H</u>	Ц		
評	価	結 果   理由、改善・見直しの方向		
1次記	評価	継続	本市の冬季における観光客誘致に重要なイベントであることから、継続して実施する必要がある。	
外部	評価	_	_	
2次記	評価	見しし	近年の気候の変化や開催経費が増加している現状を踏まえ、持続可能な開催に向けて、実施手法の見直しや財源確保の検討を促すこと。	

1補助金の概要 【No.219】

補 助 金 名 称       氷彫刻世界大会開催補助金         補 助 金 の 性 格 団体への補助(運営費・事業費)       始期 H5 終期         予 算 事 業 名 冬季観光滞在促進費       (事業コード)	期 <u></u> 072119
予 算 事 業 名 冬季観光滞在促進費 (事業コード) C	072119
所 管 部 署 観光スポーツ 部 観光 課 係 電話番号	72119
交付先(団体、個人等) 氷彫刻世界大会実行委員会	
(対象) 誰、何に対して 交付目的	
(意図) 旭川冬まつりとの同時開催により、他地域と差別化された冬季観光イベンを誘致する。	ントとして観光客
対象事業等の内容 氷彫刻世界大会の開催	
積算方法 補助対象経費の1/2以内とし、毎年度予算の範囲内において定める。	
① <b>氷彫刻数</b>	単位:
	R05 R06
の実績 - 8 27 37 37	
① 観客動員数 単位:人②	 単位:
成果指標と過去5年間の   R02   R03   R04   R05   R06   R02   R03   R04   F	R05 R06
実績 - 496,000 915,000 823,000	

2収支状況等 単位:千円

							単位: 千円			
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
		前年度繰越		0	0	0	0	0		
補	収	市補助金		3,489	5,600	5,600	5,600	5,600		
助並	入	協議会負	担	0	1,407	2,830	2,670	2,670		
助対象事業等	内訳	自己資金	<u> </u>	2,457	3,276	10,466	8,785	8,785		
事	八	広告協賛	<b></b>	830	1,455	2,585	1,730	1,730		
耒等		その他		350	500	500	500	500		
の	収入	、合計		7,126	12,238	21,981	19,285	19,285		
収支状	市補	前助率(%	)	49.0%	45.8%	25.5%	29.0%	29.0%		
火状	支出	合計		7,126	12,238	21,981	19,285	19,285		
況	うち食糧費、交際費									
	次年	度繰越		0	0	0	0	0		
	一般財源			3,489	5,600	5,600	5,600	5,600		
	特定財源			0	0	0	0	0		
市負担額	人件費	正職員	人工	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
貝扣		工机员	金額	1,502	1,535	1,551	1,567	1,615		
額		臨時•嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0		
	その	の他事務費		0	0	0	0	0		
	合計			4,991	7,135	7,151	7,167	7,215		
受:	益対	象者数		-	496,000	915,000	823,000	823,000		
補具	助金島	単位コスト	(単位:円)	-	14	8	9	9		
共通事項				◆ 支出根拠が法令、条例、規則、要綱等に基づいている ◆ 支出目的、支出範囲が法令の規定に抵触しない						
八世子			中央	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている					
適格性		団体	の運営、	◆ 会計処理が適正であ	る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目の	的との整合性がとれている	<b>გ</b>		
週′	恰性	会計	†処理等		:(剰余金)が補助額から					
				会計処理については、会 適正に処理されている。	計管理者のもとで行われ	いており、また、総会時にな	おいて、監査から会計監査	査を受けていることから		
	1 //L 7			100 F # 2 500 T M	<b>人行4左左2 222</b> 40	人 for 左 左	- 人でった ホュ 000 エロ			

3個別項目に対する評価 [No 219]

O III		-   ш	[140.213]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	/a\+14x 47 ##	◆ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 団体 1/2以内	■ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補品	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
補助金交付基準と		◇ 上記以外	□ 合致しない
並		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			□ 有(4年以上)
基.		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	┃ □ 継続4年未満
準	/ e> = +1 +0==	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	- □ 同一団体、奨励目的補助ではな
	(4)見直し期間 (終期設定)		い(対象外)
の適合性			■ 同一団体補助だが、見直し設定
			していない
			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
'-			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(6) 士山ナ冠士で	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する 書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
21	· 益性	観光客や市民が氷彫刻世界大会の会場に来場することで、宿泊・飲食業をはじめ市内の	■ 公益性が高い
~ 1	X IIII   I	様々な産業に経済効果が及ぶことから、不特定多数の市民に直接・間接的に効果が行き わたっている。	
		17727 (610)	□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
		市民に冬季の賑わいを提供するとともに、冬季観光客の誘致に大きな影響力があるため。	■ 必要性が高い
		また、同規模・同内容のイベントを実施できる市内唯一の団体であるため。	ロー以亜性が立いたけまったい
		(このは叶本によってじのような英田だちょものなか、中様笠に甘ざも目は始に言うます)	□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する) 大会開催期間中はホテルの稼働率も9割を超えるなど、前後の月に比べて宿泊者数が増	(左の内容を踏まえての評価)
		八云開催朔間中は小ブルの稼働率も9割を超えるなど、前後の月に比べて借泊有数が増加した。宿泊を伴う観光は経済波及効果も大きいことから、事業の費用対効果が大きい。	■ 効果が高い
		MEDICO HINECH SMANNESS AND STORE CON DOT TAXAN MINIMAN STORES	□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
57	の他		/ L=0.45 / .
		必要性の高い事業であるが、補助金を交付しなければ実施不可能であるため、見直し期間	は設定しない。

## 4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

	<u>(17以評価)</u>	
		氷彫刻世界大会開催補助金
	(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
	継続	事業の自立化を目指し、引き続き事業収入の増加等に取り組むこと。
I	(2)対応年度	具体的な内容と効果
	R4~	広告協賛金などの収入増加に向けた取り組みを促している。

(その他の見直し)

見直しの年度	具体的な内容と効果

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

課 題 財源確保に努めているが、物価高騰・人件費高騰による支出増が大きく、歳出の削減・見直しが必要となっている。		財源確保に努めているが、物価高騰・人件費高騰による支出増が大きく、歳出の削減・見直しが必要となっている。
解決に向けた取組 地域の一大イベントとして持続可能な開催に向け検討を進める。		地域の一大イベントとして持続可能な開催に向け検討を進める。

評価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	本市の冬季における観光客誘致に重要なイベントであり、現状では自立した事業運営には至らないため、継続していく必要がある。
外部評価	_	_
2次評価	継続	-

1補助金の概要 【No.220】

「田均立の成文									[140.220]
補 助 金 名 称	氷彫刻推進補助金								
補助金の性格	団体への補助(運営費	団体への補助(運営費・事業費)				始期	H5	終期	_
予 算 事 業 名	冬季観光滞在促進費					(事業コー	-ド)	072119	
所 管 部 署	観光スポーツ 部		観光 課			係電	話番号	内線8-	5467
交付先(団体、個人等)	特定非営利活動法人	日本氷彫刻	会			•	-		
交付目的	(対象) 誰、何に対して	特定非営利	l活動法人E	日本氷彫刻	会				
	(意図) どういう状態にしたい	氷彫刻技術 まつりの内					メッカとして	旭川をPRし	、旭川冬
対象事業等の内容	氷彫刻世界大会の開	催、氷彫刻る	を通じた国際	於交流、技能	能認定事業	、会報の発	行		
積算方法	補助対象経費の1/2	以内とし、毎	年度予算 <i>0</i>	節囲内に	おいて定め	<b>る</b> 。			
	① 氷彫刻数			単位:基	2				単位:
事業量指標と過去5年間	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	- 8	27	37	37					
	① 観客動員数			単位:人	2				単位:
成果指標と過去5年間の	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績		496,000	915,000	823,000					

2四支状況等 単位・千円

24	2収支状況等								
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)	
		前年度繰越		1,400	1,499	1,705	1,596	1,505	
補	収入	, 市補助金		620	620	620	620	620	
助社		協議会負	負担	4,680	4,034	4,778	4,694	4,650	
象	内訳	参加料		0	140	4,432	7,650	5,500	
助対象事業等	八	技能認定	官料	123	177	240	66	150	
美生		その他		42	2,364	68	632	23	
の	収入	合計		6,865	8,834	11,843	15,258	12,448	
収支	市補	動率(%	)	9.0%	7.0%	5.2%	4.1%	5.0%	
支状	支出	台計		5,366	7,129	10,247	13,753	12,448	
況	うち食糧費、交際費								
	次年	度繰越		1,499	1,705	1,596	1,505	0	
	一般財源			620	620	620	620	620	
	特定財源			0	0	0	0	0	
市負担額	人件費	正職員	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
月扣		工概只	金額	751	767	776	783	808	
額		臨時・嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0	
	その	の他事務費		0	0	0	0	0	
	合計			1,371	1,387	1,396	1,403	1,428	
受:	益対	象者数		-	496,000	915,000	823,000	823,000	
補	助金島	単位コスト	(単位:円)	-	3	2	2	2	
		# 2	事項	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	内、支出範囲が法令の規	定に抵触しない	
	八世子久			◆ 交付申請等が定めたとおりになっている					
適格性		団体	本の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれている	3	
週/	恰性	会言	†処理等		(剰余金)が補助額から				
				会計処理については、会 適正に処理されている。	:計管理者のもとで行われ	いており、また、総会時には	おいて、監査から会計監査	を受けていることから	
117		<del></del>		N 1110年度7 F00千円 .					

3個別項目に対する評価 [No 220]

يا ت		- Іш	[140.220]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◇ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	/4/社会奴隶	◆ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 団体 1/2以内	■ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
補助金交付基準と		◇ 上記以外	□ 合致しない
立立		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準	(4)見直し期間 (終期設定)	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな
			い(対象外)
の。			■ 同一団体補助だが、見直し設定
迎			していない
適合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
'-			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	□ 合致する
	(6)支出を証する	◇ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	書類の添付	◆ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	■ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
24	· 益性	氷彫刻を推進する国内唯一の団体であり、氷彫刻世界大会の開催などは本市の観光振興	■ 公益性が高い
	У ШЦ   <u>Т</u>	に資するイベントとして定着していることから、団体への支援は公益性が高い。	
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
る必安性		夏季と冬季の氷彫刻世界大会の開催に携わる市内唯一の団体であり、氷彫刻世界大会の開催に携わる市内唯一の団体であり、氷彫刻世界大会の開催に携わる市内唯一の団体であり、氷彫刻世界大会の	■ 必要性が高い
		開催は市民に冬季の賑わいを提供するとともに、冬季観光客の誘致に大きな影響力があるため。	
			□ 必要性が高いとは言えない (左の内容を踏まえての評価)
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する) 大会開催期間中はホテルの稼働率も9割を超えるなど、前後の月に比べて宿泊者数が増	
		加した。宿泊を伴う観光は経済波及効果も大きいことから、事業の費用対効果が大きい。	■ 効果が高い
			□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
53	の他	ひあせの言い声光でも 7.16	<b>上=5.1 ナン! 、</b>
		必要性の高い事業であるが、補助金を交付しなければ実施不可能であるため、見直し期間に	よ設定しない。

## 4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

<u>(行以評価)</u>	
	氷彫刻推進補助金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	団体の自立化を目指すこと。
(2)対応年度	具体的な内容と効果
R4~	年会費などの収入増加に向けた取り組みを促している。

(その他の見直し)	
見直しの年度	具体的な内容と効果

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

課	題	財源確保に努めているが、物価高騰・人件費高騰による支出増が大きく、歳出の削減・見直しが必要となっている。
解決に向い	けた取組	地域の一大イベントとして持続可能な開催に向け検討を進める。

評価	## 日本   1985年   1985									
1次評価	継続	本市の冬季における観光客誘致に重要なイベントであり、現状では自立した事業運営には至らないため、継続していく必要がある。								
外部評価	1									
2次評価	見直し	交付団体の事業運営の自立化に向けた補助制度を検討すること。								

1補助金の概要 【No.221】

一冊切並の似女										[140.221]		
補助金名称	旭川夏まつ	B川夏まつり開催負担金										
補助金の性格	団体への補	輔助(運営費	₫•事業費)				始期	S37	終期			
予 算 事 業 名	イベント推済	<b></b>					(事業=	コード)	072	122		
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部		観光 課			係 電話番号 内線8-5462					
交付先(団体、個人等)	旭川夏まつ	り実行委員	会									
	(対象) 誰、何に対	対象) に、何に対して 地川夏まつり実行委員会										
	(意図) どういう状態	意図) 本市を代表する観光行事として育成するとともに、本市のイメージアップと滞在型観光の にしたい 促進を通じて本市経済を発展させる。										
対象事業等の内容	対象事業等の内容 旭川夏まつりの開催											
積算方法	負担金対象	染経費の9℃	)/100以内	引とし,毎年	度予算の匍	色囲内におい	いて定め	る。				
	① 開催日	数			単位:日	2				単位:		
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	4 R0	F06		
の実績	-	-	3	3	3							
	① 観客動	員数			単位:人	2			•	<b>単位</b> :		
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	4 R0			
実績	_	_	503,000	630,000	845,000							

2収支状況等 単位·千円

24	2収支状況等									
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
		前年度網	操越	1,243	2,145	2,646	1,960	1,544		
補	収	市負担金	<u>}</u>	4,754	9,300	9,300	9,300	9,300		
助対象事業等	入内	協議会負担		1,350	4,515	7,080	2,666	2,665		
		協賛金		0	2,180	2,990	3,183	3,350		
	訳	寄附金		100	1,027	1,017	1,012	1,000		
美生		その他		2	8	14	7	11		
の	収入	合計		7,449	19,175	23,047	18,128	17,870		
収支状	市補	助率(%	)	63.8%	48.5%	40.4%	51.3%	52.0%		
火状	支出	合計		5,296	16,528	21,087	16,584	17,870		
況		うち食糧	費、交際費	0	0	0	0	0		
	次年	度繰越		2,145	2,646	1,960	1,544	0		
	一般	財源		4,754	9,300	9,300	9,300	9,300		
	特定	財源		0	0	0	0	0		
市	人	正職員	人工	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4		
負担額	件	正蝦貝	金額	3,003	3,069	3,102	3,133	3,230		
額	費	臨時・嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0		
	その	他事務費	į	0	0	0	0	0		
	合討	<u> </u>		7,757	12,369	12,402	12,433	12,530		
受:	益対	象者数		_	503,000	630,000	845,000	900,000		
補具	助金島	単位コスト	(単位:円)	_	25	20	15	14		
		# 2	<b>基本</b> 百	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	り、支出範囲が法令の規	定に抵触しない		
	共通事項			◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている					
\ <del>3</del> 75.	ᄔᄼ	団体	の運営、	◆ 会計処理が適正であ	る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目の	的との整合性がとれてい	გ		
週′	格性	会計	†処理等		:(剰余金)が補助額から					
						「に係る総会時には監査報 日的との整合性が図られ		業内容に		
				100 F F 7 500 T F				T 人们2左左2 072		

3個別項目に対する評価 【No.221】

- 11	100 X H ( = 20) 7 OH	im	Ettoill 17
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	/1/4444444	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補助	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
り全		◆ 上記以外	■ 合致しない
交		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
金交付基準と	(4)目志し 地間	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな
	(4)見直し期間 (終期設定)		い(対象外)
の海			■ 同一団体補助だが、見直し設定
迎合			していない
適合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
24	∖益性	夏まつりの開催により、市民や観光客が中心市街地で消費を伴う活動をすることで、経済	■ 公益性が高い
	, mr 1-r	効果が生まれ、不特定多数の市民に直接・間接的に効果が行きわたっている。	
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3必要性		補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない。	■ 必要性が高い
			 □ 必要性が高いとは言えない
		   (この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
		イベント開催により約84万人の集客があることから事業の費用対効果が大きい。	■ 効果が高い
4泵	力果		■ 別未が同じ
			□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
5₹	一の他	事業の必要性及び市の関与の度合いを勘案し,補助率を設定している。	
		必要性の高い事業であるが、補助金を交付しなければ実施不可能であるため、見直し期間	は設定しない。

## 4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

(1)以計1四/	
	旭川夏まつり開催負担金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	_
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の目直し)	

<u>(その他の兄担し)</u>	
見直しの年度	具体的な内容と効果
_	_

## 

課	趄
解決に向	けた取組

<u> </u>	Щ									
評価	結 果 里 理由、改善・見直しの方向									
1次評価	継続	夏の旭川を代表するイベントであり、夏季における観光客誘致に資する事業であるため、今後も継続していく必要がある。								
外部評価	-	_								
2次評価	継続	_								

1補助金の概要 【No.222】

補助金名称	北海道音	<b>美大行進開</b>	准負担金								
補 助 金 の 性 格	団体へのネ	甫助(運営費	₹•事業費)				始期	S4	終期	_	
予 算 事 業 名	イベント推	進費					(事業コー	ド)	072122		
所 管 部 署	観光ス	スポーツ 部		観光 課			係電	話番号	内線8-5	5462	
交付先(団体、個人等)	北海道音	<b>柒大行進実</b>	行委員会								
交付目的	(対象) 誰、何に対	(対象) 誰、何に対して 北海道音楽大行進実行委員会									
עיום ניו אַ	(意図) どういう状態	状態にしたい 音楽の振興と旭川市のイメージアップを図る									
対象事業等の内容	北海道音楽大行進の開催										
積算方法	負担金対象	象経費の70	/100以内	りとし、毎年	度予算の匍	色囲内におい	いて定める。				
	① 開催日数 単位:日 ②								単位:		
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06	
の実績	中止	中止	1	1	1						
	① 観客動	員数				2				単位:	
成果指標と過去5年間の 宝徳	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06	
実績	中止	中止	104,000	85,000	110,000						

2収支状況等 単位:千円

<b>4</b> 4)	2収支状况等									
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
		前年度網	<b>喿越</b>	947	533	407	603	603		
補	収	市負担金	È	0	2,400	2,400	2,400	2,200		
助並	入	その他負	担金	0	2,270	2,270	2,270	2,270		
助対象事業等	内	協賛金		0	0	20	20	20		
事	訳	記念品則	<b>反売収入</b>	262	0	800	863	1,250		
美生		その他		0	449	498	462	428		
の	収入	合計		1,209	5,652	6,395	6,618	6,771		
収支状	市補	助率(%	)	0.0%	42.5%	37.5%	36.3%	32.5%		
又状	支出	合計		676	5,245	5,792	6,015	6,771		
況		うち食糧	費、交際費	0	0	0	0	0		
	次年	度繰越		533	407	603	603	0		
	一般財源			0	2,400	2,400	2,400	2,200		
	特定財源			0	0	0	0	0		
市負担額	人	正職員	人工	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1		
月 扣	件	<b>止</b> 概 貝	金額	0	767	776	783	808		
額	費	臨時•嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0		
	その	他事務費	ŧ	0	0	0	0	0		
	合計	-		0	3,167	3,176	3,183	3,008		
受	益対	象者数			104,000	85,000	110,000	110,000		
補具	助金草	単位コスト	(単位:円)	_	30	37	29	27		
		# 27	車百	◇ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない		
共 <b>通</b> 事項		卫于快	◇ 交付申請等が定めた	ことおりになっている						
\ <del></del> 1	. <b></b>	団体	本の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目	的との整合性がとれてい	5		
週作	各性	会言	†処理等		(剰余金)が補助額から					
				会計処理については、会 から適正に処理されてい		いており、また、総会時に	おいて、監査から会計監査	<b>査報告を受けていること</b>		

3個別項目に対する評価 [No 222]

يا ت	が対して対する可	- IM	[110.222]					
	項目	チェック項目等	→ 評価					
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する					
	/1\⇒+各奴弗	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	!					
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する					
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない					
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する					
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	!					
		◇ 上記以外	□ 合致しない					
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する					
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内						
補助	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内						
補助金交付基準と		◆ 上記以外	■ 合致しない					
立		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)					
付			□ 有(4年以上)					
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満					
準	(4) E ± 1 #088	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな					
	(終期設定) 		い(対象外)					
の			■ 同一団体補助だが、見直し設定					
適合			していない					
合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定					
			していない					
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する					
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない					
	(6)支出を証する 書類の添付	◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する					
		◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)					
		◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する					
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)						
		◇ 上記以外	□ 合致しない					
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)					
24	<b>公益性</b>	イベントの開催により、参加者や観客が市外からも集まることで宿泊施設や飲食店等への	■ 公益性が高い					
	· · · · · · ·	経済効果が生まれ、不特定多数の市民に直接・間接的に効果が行きわたっている。 						
			□ 公益性が高いとは言えない					
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)					
		国内でも屈指の歴史と規模を誇る吹奏楽・マーチングバンドの一大イベントであり、音楽の 街・旭川を象徴する本市の魅力の一つであることから、開催に対して市の支援が必要であ	■ 必要性が高い					
		街*旭川を家倒りる本巾の魅力の一つであることから、用惟に対して巾の文族が必要であ  る。	 □ 必要性が高いとは言えない					
4 + 1 B		**。 (この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)					
		イベントが開催されると10万人規模の集客があることから、事業の費用対効果が大きい。	■ 効果が高い					
4亥	力果		■ 別未が同じ					
			□ 効果が高いとは言えない					
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。						
53	の他	事業の必要性及び関与の度合いを勘案し、補助率を設定している。						
<b>4</b>		必要性の高い事業であるが、補助金を交付しなければ実施不可能であるため、見直し期間の設定はできない。						

## 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

(1)以計1111/	
	北海道音楽大行進開催負担金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	_
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	

<u>(その他の兄担し)</u>	
見直しの年度	具体的な内容と効果
_	_

5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

課題	
解決に向けた取組	

評価	│────────────────────────────────────							
		音楽大行進は80年以上の歴史を持つ旭川を代表するイベントであり、今後も継続していく必要がある。						
外部評価	_	_						
2次評価	継続	-						

1補助金の概要 【No.223】

一一一一一一一										[140.220]
補助金名称	旭川路線バス観光利用促進事業補助金									
補助金の性格	団体への事業費補助					始期	H28	終期	_	
予 算 事 業 名	観光受入体	制充実費					(事業コ	ード)	07212	3
所 管 部 署	観光ス	観光スポーツ 部 観光 課					係「	電話番号	内線8-	5462
交付先(団体、個人等)	旭川路線/	・ 坦川路線バス観光利用促進協議会								
	(対象) 誰、何に対	して	旭川路線/	バス観光利用	用促進協議	会				
	(意図) どういう状態	意図) ごういう状態にしたい 利便性の向上及び観光客の市内周遊促進を図る								
1V126 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	バス事業者 市内バス <i>の</i>			券を発行(1	日券、2日	券)するとと	もに、観	光スポット入	り路線マップ	を作成し、
積算方法	補助対象紹	圣費の50 <i>/</i>	100以内と	:し、毎年度	予算の範囲	目内において	て定める。			
	① 乗車券	作成枚数			単位∶枚	② マップイ	乍成枚数			単位:枚
事業量指標と過去5年間 の実績	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の夫楨	1,000			3,000	0	10,000		0	o c	0
	① 乗車券	販売枚数			単位∶枚	② 観光客	宿泊延数	₹ Test	-	<b>.</b> 単位∶日
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	391	1,227	1,470	2,166	2,366	403,200	379,40	00 672,80	974,200	1,031,600

	120	八儿守		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
		前年度網	·····································	0	0	0	0	0
補	収	市補助金	<u>&gt;</u>	77	245	218	0	400
助対	入	協議会負	担	0	0	0	0	0
助対象事業等	内訳	事業収入	<b>\</b>	1,534	2,005	3,012	3,318	4,352
業等		その他		0	0	0	0	0
の	収入	合計		1,611	2,250	3,230	3,318	4,752
収支	市補	助率(%	)	4.8%	10.9%	6.7%	0.0%	8.4%
支状				1,611	2,250	3,230	3,318	4,752
況			費、交際費	0	0	0	0	0
	次年	度繰越		0	0	0	0	0
	一般財源			77	245	218	0	400
	特定財源			0	0	0	0	0
市	人件費	正職員	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
負担額		工概貝	金額	751	767	776	783	808
額		臨時·嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0
	その	他事務費	Ī	0	0	0	0	0
	合討	<del> </del>		828	1,012	994	783	1,208
受	<b>益対</b>	象者数		330,000	323,000	318,000	317,167	314,101
補耳	助金島	単位コスト	(単位:円)	3	3	3	2	4
		# 13	重百	◆ 支出根拠が法令、条	例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	内、支出範囲が法令の規	定に抵触しない
	共通事項			◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている			
\ <del></del>	. <i>h</i> h.u.L	団体	の運営、	◆ 会計処理が適正であ	うる ◆ 設立目	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれていん	3
週1	各性	会計	†処理等		:(剰余金)が補助額から			
				会計処理については、会 から適正に処理されてい		いており、また、総会時にな	おいて、監査から会計監査	<b>査報告を受けていること</b>

3個別項目に対する証価 [No 223]

JII O	到別項日 に 刈りる計	-1ш	[No.223]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	(1)対象経費	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1) 对多在复	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 団体 1/2以内	■ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補助	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
補助金交付基準		◇ 上記以外	□ 合致しない
交		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準	(4) 日本」#988	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな
کے	(4)見直し期間 (終期設定)		い(対象外)
の適合性	(心)		■ 同一団体補助だが、見直し設定
			していない
			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
24	· 公益性	路線バスという公共性の高い事業を観光利用することから、公益性が高い	■ 公益性が高い
	<del>ч ш.</del>   Т		
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3业	必要性	補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない	■ 必要性が高い
			 □ 必要性が高いとは言えない
		   (この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	
		にい補助金によってとのような効果があったのかを、美積等に基づさ具体的に記入する) 旭川市への観光誘致においては二次交通の確保に課題がある中で、同団体へ補助金を支	(左の内容を踏まえての評価) ■ 効果が高い
14 VII <del>1</del>		出し共通乗り放題乗車券を発行することで、約2千人が乗車券を活用しており、課題解決の	■ 刈未が高い
		一助として有効である	□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
53	一の他	日本に世間笠については本後の知り京の動塾ナロればこねらしていています。マートフェリル	こはに記与していたい
		見直し期間等については今後の観光客の動静を見ながら検討していくべきものであることか 	り行に設定していない。

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

<u>(行以評価)</u>	
補助金名称(当時)	旭川路線バス観光利用促進事業補助金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	
(2)対応年度	具体的な内容と効果
	_
(その他の見直し)	

<u>(その他の兄担し)</u>	
見直しの年度	具体的な内容と効果
_	_

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

題 解決に向けた取組

6全休的誣価

平 価	結果	理由、改善・見直しの方向							
1次評価	継続	二次交通を確保し観光客の利便性向上を図るために必要な事業であるため							
外部評価	_	_							
2次評価	継続	-							

1補助金の概要 【No.224】

一冊均並び版女									TIVO.ZZ-TZ
補 助 金 名 称	観光ガイドマップ作製事業補助金								
補助金の性格	団体への補助(運営費・事業費)					始期	H25	終期	_
予 算 事 業 名	観光情報発信	費				(事業コー	ード)	072124	
所 管 部 署	観光スポー	観光スポーツ 部 観光 課					話番号	内線8-	5464
交付先(団体、個人等)	一般社団法人力	但川観光コンベン	/ション協会						
	(対象) 誰、何に対して								
	(意図) どういう状態に	意図) 滞在型観光及び通年型観光の推進を図り、地域経済への波及効果をもたらす。							
対象事業等の内容	旭川を訪れる観	見光客への観光	青報の紹介を	行う旭川観	光ガイドマヾ	ップを作成	する経費の-	一部を補助	する。
積算方法	補助対象経費の	の90/100以内	とし、毎年度	予算の範囲	囲内で定め <i>た</i>	:額。			
	① 観光ガイド	マップ作製部数		単位:部	2				単位:
事業量指標と過去5年間	R02 F	R03 R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	204,100	58,500 172,00	0 71,250	110,250					
	① 観光入込客	F数	•	単位:人	② 観光宿	泊延数			単位∶泊
成果指標と過去5年間の	R02 F	R03 R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	1,700,300 1,6	01,600 4,135,30	0 4,735,000	4,867,500	403,200	379,40	0 672,800	974,200	1,031,600

2収支状況等 単位・千円

24	又文化	犬況等						単位∶千円
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
		前年度網	操越	0	0	0	0	0
補	収	市補助金		3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
助社	入	自己資金	<u> </u>	392	364	348	333	300
象	内							
助対象事業等	訳							
<b>美</b>		その他		0	0	0	0	0
の	収入	合計		3,392	3,364	3,348	3,333	3,300
収支	市補	助率(%	)	88.4%	89.2%	89.6%	90.0%	90.9%
支状	支出	台計		3,392	3,364	3,348	3,333	3,300
況		うち食糧	費、交際費	0	0	0	0	0
	次年	度繰越		0	0	0	0	0
	一般財源			1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	特定財源			1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
市負担額	人件	正職員 人工		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
月扣		正顺貝	金額	751	767	776	783	808
額	費	臨時・嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0
	その	その他事務費		0	0	0	0	0
	合計	<b> </b>		3,751	3,767	3,776	3,783	3,808
受:	益対	象者数		330,000	325,039	318,088	317,167	314,101
補具	功金島	単位コスト	(単位:円)	11	12	12	12	12
		<b>井</b> 沒	<b>通事項</b>	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	り、支出範囲が法令の規	定に抵触しない
		7.0	四字次	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている			
適格性		団体	体の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目の	的との整合性がとれていん	3
週4	恰性	会計	†処理等		:(剰余金)が補助額から			
				会計処理は,規程に基づ金交付要綱に基づき,負		[に係る総会時には監査報 生が図られている。	<b>報告が行われている。事</b>	業内容についても,負担
		th / =	1 4) ) 4 1 4	10年度7 F00千円 -	A			

3個別項目に対する評価 [No 224]

يا ت		-  Ш	[140.224]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	/a\+14x 47 ##	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
即众		◆ 上記以外	■ 合致しない
並		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付付			□ 有(4年以上)
基		   ◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
補助金交付基準と	(4)見直し期間	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな
この	(終期設定)		い(対象外)
)適合性	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		■ 同一団体補助だが、見直し設定 していない
性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定 していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(a) + U+=++	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
	書類の添付	◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
21	益性	公共的な立場から観光振興に資する観光ガイドマップの作製を行うものであり、公益性が 高い。	■ 公益性が高い
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3业	必要性	補助事業に類似したサービス等を提供する団体等がない。	■ 必要性が高い
			□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4亥	果	観光入込及び宿泊延数はコロナ禍(R2~R4)以降数値を着々と伸ばし、観光需要の回復 等に寄与した。	■ 効果が高い
			□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
57	の他	事業の必要性及び関与の度合いを勘案し、補助率を設定している。 旭川観光ガイドマップは民間との調整もしやすい本団体が作製することが効率的であり、仮することとなりかえって不経済になるため、見直し期間は特に設定しない。	に補助を見直した場合、本市で作製

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 <u>(行政評価)</u>

補助金名称(当時)	観光ガイドマップ作製事業補助金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	
(その他の見直し)	
見直しの年度	具体的な内容と効果

5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

		不及ことのカナクバート・バインスが出
課	題	
解決に向	けた取組	

評価	結 果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	本市の観光振興を図るために観光ガイドマップは重要なツールであり、ガイドマップ作製等のために必要な事業であるため
外部評価	_	_
2次評価	継続	_

1補助金の概要 【No.225】

補助金名称	スタルヒン	スタルヒン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会開催負担金								
補助金の性格	団体への事	<b>事業費補助</b>					始期	H18	終期	-
予 算 事 業 名	体育振興費	ŧ					(事業コー	·ド)	053110	
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部	スポー	ツ推進 課			係電	話番号	634	7
交付先(団体、個人等)	公益財団活	<b>去人旭川市</b>	スポーツ協	会						
交付目的	(対象) 誰、何に対	して	大会主催者及び参加者							
	(意図) どういう状態	意図) 少年野球を通じて、北海道内のスポーツ少年団の交流及び組織活動の拡大を図ること ういう状態にしたい を目的として開催されるものである。								
対象事業等の内容	大会経費の一部を負担することにより、大会の円滑な運営を支援する。									
積算方法	従来、公益財団法人旭川市スポーツ協会の運営費補助金の中に含めていたが、同補助金の廃止に伴い、平成18年度から当該大会分相当の積算金額を負担金としており、概ね全体経費の3分の1程度としている。									
	① 交付団	体			単位∶件	② 大会参	加者数			単位:人
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	_	1	1	1	1	_	_	343	351	364
	1				単位:	2				単位:
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績										

	1,5 4.	人儿守	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
		前年度繰越	0	0	0	0	0
補		市負担金	176	300	300	300	300
助	収入	助成金	0	250	250	250	250
対象	内	参加料	0	256	260	320	320
事	訳						
対象事業等		その他	250	119	249	345	271
の	収入	合計	426	925	1,059	1,215	1,141
収	市補	輔助率(%)	41.3%	32.4%	28.3%	24.7%	26.3%
支状	支出	H合計	426	925	1,059	1,215	1,141
況		うち食糧費、交際費	0	88	84	112	101
	次年	F度繰越	0	0	0	0	0
	一般	<b>设財源</b>	176	300	300	300	300
	特定	官財源	0	0	0	0	0
市	人件	正職員 人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
負担額		金額	751	767	776	783	808
額	費	臨時·嘱託/会計年度任用職員	0	0	0	0	0
	その	)他事務費	0	0	0	0	0
	合計	†	927	1,067	1,076	1,083	1,108
受:	益対	象者数	_	343	351	364	350
補具	助金島	単位コスト(単位:円)	_	3,111	3,066	2,975	3,166
		共通事項	◆ 支出根拠が法令、発	そ例、規則、要綱等に基づ	づいている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	見定に抵触しない
		六世争功	◆ 交付申請等が定めが	たとおりになっている			
\ <del></del>	ᄔᄼ	団体の運営、	◆ 会計処理が適正であ	ある ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目	的との整合性がとれてし	いる
週	格性	会計処理等		き(剰余金)が補助額から			
			負担金実績報告時に支金交付要綱に基づき、負	出証拠書類等を確認し, 負担金交付目的との整合	適正に処理されているこ 性が図られている。	ことを確認している。事業	内容についても,負担

3個別項目に対する評価 [No.225]

	項目	チェック項目等	<del>                                     </del>
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	(1) 计各级弗	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 団体 1/2以内	■ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
佣品	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
↑補助金交付基準と		◇ 上記以外	□ 合致しない
交		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			口 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準	(4)目店1 期間	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助では
	(4)見直し期間 (終期設定)		ない(対象外)
の海			■ 同一団体補助だが、見直し設
適合性			定していない
性			□ 奨励目的補助だが、終期を設
			定していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
21	<b>公益性</b>	300人を超える少年少女が全道各地から参加し、道内の少年団の交流の場となっている。野球を通じてコミュニケーション能力やチームワークの向上など社会性の育成に寄与	■ 公益性が高い
		る。野体を通じてコミューケークョン能力でケームケークの向上など社会性の自然に寄与しする。	
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3业	必要性	補助金がなくなった場合、事業の維持は困難になる。	■ 必要性が高い
			□ 必要性が高いとは言えない
4効果		令和6年度は、16チーム364人が参加し、北海道内の野球少年団の相互交流と軟式野球	
4%	<b>小未</b>	競技のレベルアップが図られたほか、少年野球の全道大会を本市で開催することで本市	
		のスポーツ推進に寄与している。	□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
57	一の他	本大会はスポーツ少年団の事務局を担う公益財団法人旭川市スポーツ協会が窓口となっ 主催者の一員であるため相応分の負担が必要である。また、本大会は、旭川が生んだ大	
		めの銅像の建立を記念に、市が主導し、冠大会として、少年野球の推進を図るため設立を	
		交流の場にもなっていることから、終期の設定になじまない。	

## 4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

<u>_(1)以計1叫/</u>	
補助金名称(当時)	スタルヒン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会負担金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	<del>-</del>
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	

目直しの任使	
元旦しい十尺	

### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

解決に向けた取組

評価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	この大会は、旭川が生んだ大投手スタルヒンの栄光を顕彰するための銅像の建立を記念に市が主導し、冠大会として少年野球の推進を図るため設立された経過がある。現在は、スポーツ少年団の事務局を担う公益財団法人旭川市スポーツ協会が窓口となって事業を進めているが、旭川市も主催者の一員であるため相応分の負担が必要である。
外部評価	1	_
2次評価	継続	_

1補助金の概要 【No.226】

補助金名称	スポーツ大	スポーツ大会運営費補助金								
補助金の性格	団体への事	<b>事業費補助</b>					始期	S55	終期	_
予 算 事 業 名	体育振興費	本育振興費					(事業コー	-ド)	053110	
所 管 部 署	観光ス	観光スポーツ 部 スポーツ推進 課					電	話番号	内線6	333
交付先(団体,個人等)	旭川市で開	見催される 全	道, 全国大	会の主催	当			-		
交付目的	(対象) 誰,何に対	†象) 何に対して 各種スポーツ大会の主催者及び参加者								
	(意図) どういう状態	意図) 大会経費の一部について補助を行うことにより、大会の円滑な運営を目指す。								
対象事業等の内容								的な参加規 づき補助金を		開催される
積算方法	351人以上	700人以下		人以上10万	5円,全道的	りな参加規模		Éされる大会 開催される大		
	① 交付件	·数			単位:件	② 補助対	象者数			単位:人
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	1	3	5	7	7	55	840	1,067	1,943	2,090
	① 市有ス	ポーツ施設	利用者数		単位:千人	2			•	単位:
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	1,039	850	1,280	1,291	1,272					

型状文状况等									
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)	
		前年度網	操越	0	0	0	0	0	
補	収	市補助金		130	160	266	276	460	
助対	入	協議会負	担						
匆象	内							·	
事	訳								
象事業等		その他		8,419	10,694	10,639	14,290	14,500	
の	収入	合計		8,549	10,854	10,905	14,566	14,960	
収土	市補	助率(%	)	1.5%	1.5%	2.4%	1.9%	3.1%	
支状	支出	合計		8,549	10,854	10,905	14,566	14,960	
況		うち食糧	費、交際費	326	628	95	632	600	
	次年	度繰越		0	0	0	0	0	
	一般財源			130	160	266	276	460	
	特定	財源		0	0	0	0	0	
市	人	正職員	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
市負担額	件	止戦貝	金額	751	767	776	783	808	
額	費	臨時・嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0	
	その	の他事務費		0	0	0	0	0	
	合計	+		881	927	1,042	1,059	1,268	
受:	益対	象者数		840	1,067	1,943	2,090	2,100	
補助	助金草	単位コスト	(単位:円)	1,049	869	536	507	604	
		# 23	事項	◆ 支出根拠が法令, 条	:例,規則,要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	内, 支出範囲が法令の規	定に抵触しない	
		大儿	世争识	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている				
\- <del></del> 1	LF .L.L	団体	▶の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的, 事業内容等と補助目的	的との整合性がとれてい	<b>a</b>	
週	各性	会計	†処理等		:(剰余金)が補助額から				
						適正に処理されていること 」との整合性が図られてい		容につい	
				しひ、簡別並义的安綱に	・密ラで、制助立义的日的	」との笠口はか凶りれて	'0'ం		

3個別項目に対する評価 [No 226]

يا ت	が対して対する可	-	[140.220]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査, 研修, 懇親会等を対象外	■ 合致する
	/ 4 \}	◇ 運営費は交際費, 慶弔費, 飲食費, 懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等, 原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 団体 1/2以内	■ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
補助金交付基準と		◇ 上記以外	□ 合致しない
並		◇ 同一団体に対する補助,4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助,終期を設定	□ 継続4年未満
準	<del></del>	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	┃ ■ 同一団体, 奨励目的補助ではな
	(4)見直し期間		い(対象外)
の	(終期設定)		□ 同一団体補助だが、見直し設定
適 合			していない
性			┃ □ 奨励目的補助だが,終期を設定
II			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済,選択基準に合致,その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時, 支出証拠書類提出有	■ 合致する
	/ a \	◆ 額の確定時, 実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本, 帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する	◇ 実績報告時,書類大量で,抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
	書類の添付	◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を, 具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
~ /	\ <del>}                                   </del>	同様の事業を行う民間団体等はなく、全道大会以上の大会への補助を通じて、スポーツ活	■ 公益性が高い
21	<b>公益性</b>	動の継続や競技力の向上が促され、結果としてスポーツ振興に寄与する事業である。	
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3 11	必要性	大会運営費の一部を補助することにより,財政基盤が十分ではない団体においても大会を	■ 必要性が高い
3 ×	女任	開催することができるため、スポーツの裾野拡大を図ることができることから、本市のスポー	
		ツ推進のため必要である。	□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを, 具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4効果		本市においてスポーツ大会が開催されることは、スポーツ環境づくり及びスポーツ推進に寄	■ 効果が高い
		与するものである。また,道内及び全国からの参加者の宿泊等による交流人口の増加による経済効果があるほか,スポーツを通じた地域活性化を図ることにつながる。	 □ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
5 <i>7</i>	- <b>小</b> 出	1111の主人口を下しいた日は、「日外しの、石田につ、((旧井の肌の))のここ。	
57	一の他		

## 4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

<u>(行以評価)</u>	
補助金名称(当時)	各種大会運営費補助金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	<del>_</del>
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_

(その他の見直し) 見直しの年度 具体的な内容と効果

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

題 解決に向けた取組

6全体的誣価

 ロエ1年		Ц	
評	価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次	評価		大会誘致の促進や競技団体との信頼関係の醸成に大きな効果があり、円滑な大会運営を支援する市の姿勢を示す上で重要な施策である。
外部	評価	1	
2次	評価	継続	_

1補助金の概要 【No.227】

111111111111111111111111111111111111111										<b>L</b>
補助金名称	スポーツ大	スポーツ大会出場費補助金								
補助金の性格	団体・個人への事業費補助						始期	S55	終期	_
予 算 事 業 名	体育振興費	ŧ					(事業コー	·ド)	053110	
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部	スポー	ツ推進 課			電	話番号	内線6	333
交付先(団体、個人等)	全国大会,	世界大会等	等に出場す	る選手・監督	<b>賢等</b>					
交付目的	(対象) 誰, 何に対	対象) 全国大会,世界大会等のスポーツ大会に出場する選手・監督等に対し費用を補助する。								
מן בינו ע	(意図) どういう状態	意図) ぎういう状態にしたい 費用を補助することにより、選手等の負担を軽減する。								
対象事業等の内容	スポーツ振 交付する。	興基金の創	創設目的に	沿った形で	,市民が参	加する全国	]大会,世界	『大会等の』	⊠分に応じ	て補助金を
積算方法	技, 1種目		とする。以			って定める金 7,世界選手				
	① 交付件	数			単位:件	② 対象人	数			単位:人
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	16	68	103	141	169	99	431	527	631	745
	① スポー	ツ実施率			単位:%	2				単位:
成果指標と過去5年間の 宝徳	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	28.6	28.5	28.5	31.0	31.0					

				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
		前年度	繰越	0	0	0	0	0
補	収	市補助金		4,263	5,212	6,340	7,690	7,620
助対	入	協議会	負担	46,375	49,607	0	0	0
象	内							
事	訳							
対象事業等		その他		0	0	0	0	0
の	収入	合計		50,638	54,829	6,340	7,690	7,620
収支状	市補	助率(%	6)	8.4%	9.5%	100.0%	100.0%	100.0%
文状	支出	合計		50,638	54,829	6,340	7,690	7,620
況		うち食糧	費、交際費	1,574	2,048	0	0	0
	次年	度繰越		0	0	0	0	0
	一般	財源		0	0	0	0	0
	特定	財源		4,263	5,212	6,340	7,690	7,620
市	人	正職員	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
負担額	件	正嘅貝	金額	751	767	776	783	808
額	費	臨時·嘱託/:	会計年度任用職員	0	0	0	0	0
	その	)他事務費		0	0	0	0	0
	合計	<b> </b>		5,014	5,989	7,116	8,473	8,428
受	益対	象者数		431	527	631	745	753
補」	助金島	単位コスト	(単位:円)	11,633	11,364	11,277	11,373	11,193
		#:	通事項	◆ 支出根拠が法令, 第	そ例,規則,要綱等に基づ	づいている ◆ 支出目的	的, 支出範囲が法令の規	見定に抵触しない
		Λ.	四字次	◆ 交付申請等が定める	たとおりになっている			
\ <del></del>	ᄔᄼ	団(	体の運営、	◇ 会計処理が適正で	ある ◇ 設立目Ⅰ	的, 事業内容等と補助目	的との整合性がとれてし	<b>\</b> る
週	格性	会	計処理等	◇ 決算における繰越金	を(剰余金)が補助額から	判断し,妥当である		
<u></u>	1 1/4	弗/正聨	무스)(+ ~	<u>&gt;</u> €1112年度7 500年日	△和4年度7 679年四	今和5年度7 755 <b>千</b> 円	□ ◇和6年度7 022年	四 今和7年度0 076

3個別項目に対する評価 [No 227]

JII	9別項日に刈りる計	<del>Г</del> ІШ	[NO.ZZ/]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◇ 事業費は調査,研修,懇親会等を対象外	□ 合致する
	/4/44各级建	◇ 運営費は交際費, 慶弔費, 飲食費, 懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等, 原則対象外経費を補助対象	■ 合致しない
		◇ 適正な負担を設定	□ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◆ 上記以外	■ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
1補助金交付基準と		◆ 上記以外	■ 合致しない
立		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助,終期を設定	□ 継続4年未満
準	/	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	■ 同一団体, 奨励目的補助では
ح	(4)見直し期間		ない(対象外)
0	(終期設定)		□ 同一団体補助だが、見直し設
適合性			定していない
性			□ 奨励目的補助だが、終期を設
'-			定していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済,選択基準に合致,その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 実績報告時, 支出証拠書類提出有	□ 合致する
	/ a \ + .   . + = = + . 7	◇ 額の確定時, 実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本, 帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する書類の添付	◇ 実績報告時,書類大量で,抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
	音段のが刊	◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◆ 上記以外	■ 合致しない
		(この補助金の公益性を, 具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
2/1	· 公益性	同様の事業を行っている民間団体等がない。	■ 公益性が高い
21	¥ <b>Ⅲ</b> 1 <b>工</b>	全国大会以上に出場する選手の経済的負担を軽減することにより経済的困窮でスポーツを諦めることがなく、スポーツ実施率の向上等に寄与する事業である。	
		プを諦めることがなく、スパープ美心学の向上寺に奇子する事業である。 	□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
3业	必要性	経済的な理由に関わらずスポーツに取り組める環境をつくるものであり、本市のスポーツ	■ 必要性が高い
		推進のため必要である。	  □ 必要性が高いとは言えない
			(左の内容を踏まえての評価)
4刈未		補助を行ったことにより金銭的負担が軽減され、全国大会出場の促進につながるととも	■効果が高い
		に、トップレベルの選手たちとの試合やプレーを間近で観ることにより技術力の向上が図	
		られた。	□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
		令和5年度から全国大会1万円,世界大会4万円/人の定額補助に改正したため(補助家	
53	一の他	民に何度も来庁を求めたり、来庁時の説明も1時間以上要することが多い。また、大会開作とから、市民の負担は大きい。一方で補助率(3分の1)が適用されたのは、令和元年度で	作削の多忙な時期と里なつているこ シオナ507 k のうた/ k (∩ 0%) 全宛にし
		とから、中氏の負担は入さい。一方で補助率(3万の))が過用されたのは、市和九年度で  て9,811円と少ない割合であるため、改正を行ったものである。これにより、市民の来庁回	
		工の減,事後申請による大会に向けた練習や準備に専念できる環境づくりが図られるもの	

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

	各種大会派遣費補助金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	<del>-</del>
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	

(その他の見直し)

<u>(ての他の兄直し)</u>	
目直しの年度	
元臣しの十尺	ストルルのドラーに対人

### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

題 解決に向けた取組

評価	結果	理由、改善・見直しの方向						
1次評価	継続	国大会出場の促進や有力選手の育成に大きな効果があり、スポーツ推進を支援する市の姿勢を示す上で重要な施策である。						
外部評価	ı	_						
2次評価	継続	_						

1補助金の概要 【No.228】

補助金名称	バーサーロ	バーサーロペット・ジャパン開催負担金									
補助金の性格	団体への補助(事業費補助)						始期	S5	5	終期	_
予 算 事 業 名	バーサーロ	<b>コペット・ジ</b> ャ	パン開催負	担金			(事業=	1―ド)		05320	)1
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部	スポー	ツ推進 課				電話番	号	内線	6333
交付先(団体、個人等)	バーサーロ	バーサーロペット・ジャパン組織委員会									
交付目的	(対象) 誰,何に対	(対象) 推,何に対して バーサーロペット・ジャパン組織委員会及び大会参加者									
נים ביני	(意図) どういう状態	(意図) 大会の安全で円滑な運営と参加者に対する良好なサービスの提供									
対象事業等の内容		冬季スポーツの振興と市民の体力作りを目的としたクロスカントリースキーと歩くスキーの祭典である, バー サーロペット・ジャパンの開催									
積算方法	負担額は, ている。	負担額は,各年度に要する大会運営費及びコース整備費等を考慮し,市の予算の範囲内で支出することとし ている。									
	① 交付団	体数			単位:団体	2					単位:
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	F	₹04	R05	R06
の実績	1	1	1	1	1						
	① 大会参	加者数			単位:人	2		<b>.</b>			
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	F	₹04	R05	R06
実績	中止	中止	1,276	1,364	1,432						

2収支状況等 単位:千円

24	2収支状況等									
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
		前年度	繰越	5,027	5,300	4,969	4,969	2,700		
補	収	市負担金		20,629	38,000	36,400	16,800	16,800		
助动	入	協議会	負担	0	1,800	2,350	2,800	1,500		
補助対象事業等	内	協賛金	-広告料	0	5,670	5,600	5,630	7,400		
事	訳	参加料		0	2,704	2,862	4,025	4,196		
美生		その他		337	638	523	563	1,564		
の	収入	合計		25,993	54,112	52,704	34,787	34,160		
収支	市補	助率(9	6)	79.4%	70.2%	69.1%	48.3%	49.2%		
支状	支出	合計		20,693	49,143	47,735	32,087	34,160		
況		うち食精	費、交際費	0	0	0	0	0		
	次年	度繰越		5,300	4,969	4,969	2,700	0		
	一般財源			17,501	20,500	12,500	0	0		
	特定	財源		3,128	17,500	23,900	16,800	16,800		
市	人	  正職員	人工	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
負担額	件	工概只	金額	751	767	776	783	808		
額	費	臨時·嘱託/会計年度任用職員		0	0	0	0	0		
	その	)他事務費		0	0	0	0	0		
	合計	<del> </del>		21,380	38,767	37,176	17,583	17,608		
受:	益対	象者数		_	1,276	1,364	1,432	1,500		
補」	助金島	単位コス	(単位:円)	_	30,382	27,255	12,279	11,739		
		#	通事項	◆ 支出根拠が法令、第	そ例、規則、要綱等に基づ	づいている ◆ 支出目	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない		
			心于决	◆ 交付申請等が定めた	たとおりになっている					
\ <del></del>	L# J.tL	団	体の運営、	◆ 会計処理が適正で	ある ◆ 設立目	的、事業内容等と補助目	的との整合性がとれてい	る		
週4	格性	会	計処理等		兔(剰余金)が補助額から					
				大会の会計処理につい 報告及び決算の議決を	ては, 例年, 組織委員会 得ており, 適正に処理され	総会時に予算の議決を行れているところである。	得ているとともに,総会時	に前年度の会計監査		
<u></u>										

3個別項目に対する評価 [No.228]

	■別項目に対する計 項目	TIM チェック項目等	【No.228】 → 評価
	<u> </u>	→ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
1		▼ 事未負は調査、町修、恋杭云寺で刈家介   ◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	■ 百玖9つ
	(1)対象経費	<ul><li>◇ 理呂負は父际負、慶中負、臥長負、忽祝云負 寺を刈家が</li><li>◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象</li></ul>	 □ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象 ◆ 適正な負担を設定	□ 合致しない
	(の) 亞米字色中		■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定  ◇ 上記以外	
		▼ N= 1 × 1	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
	(3)補助率の参考 基準	◇ 個人 1/3以内	
補助	<del>空华</del>	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	<b>—</b> A 761 461 .
金			■ 合致しない
交付		┃ ◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	口 有(4年未満)
付			口 有(4年以上)
基準		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準と	(4)見直し期間	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上 	□ 同一団体、奨励目的補助では ない(対象外)
の適う	(終期設定)		■ 同一団体補助だが、見直し設 定していない
合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設 定していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	<ul><li>◇ 上記以外</li></ul>	□ 合致しない
	(6)支出を証する 書類の添付	◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
		◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
		◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
21	☆益性	市民の健康保持増進等に寄与している。	■ 公益性が高い
_	- <u></u>		 □ 公益性が高いとは言えない
		   (この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
ن. در	必要性 必要性	収益性が少なく、補助金がなくなった場合に事業の継続が困難となる。	■ 必要性が高い
S y	2 安住		_ 12 24 12 14 14 14
		/	□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	
4効果		近年は千名を超える参加者を有する大会であり、冬季におけるスポーツ推進の重要な機会となっているほか、市外参加者の宿泊等による経済効果も期待される。また、旭川で継	■ 効果が高い
		続的に開催される数少ない国際大会であり、本市の知名度向上に寄与するほか、ノウハウの蓄積は他の大会誘致に対しても有用であることから、大会開催の効果は高い。	□ 効果が高いとは言えない
			-
5₹	∸の他	本大会の実施に当たっては、コース整備や会場設営など、事業運営に際し多額の経費をは、参加料や協賛金、負担金のみでは財源が不足していることから、これを補完する目的いるところである。補助率の設定は交付額の減少を招くものであり、これにより大会運営が及・振興や市民の健康増進等の事業目的を達成できないおそれが生じることから、補助率いものと考える。	で補助率を設けずに交付を行って 「困難となるなど、冬季スポーツの普
		°	

## 4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

<u>(1丁以計1四)</u>	
補助金名称(当時)	バーサーロペット・ジャパン開催負担金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	コロナ後の大会実施時にコースや参加料の見直しによる効果の検証を行うこと。
(2)対応年度	具体的な内容と効果
R6~	在り方検討委員会を設立し、コースや大会全体について見直しを進めている。令和8年度の予算に反映予定。

(その他の見直し)

目直しの任由	目 <i>は的た</i> 内容と効果	
兄旦しい十尺	共体的な内分と効果	

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

- 1111-737	770 <u>— - 7 H</u>	MGC C + M (A C - 1 1 ) TC   M   E
課	題	
解決に向	けた取組	

評価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	冬季スポーツの普及・振興に寄与しており、役割の大きさや参加者数を考慮すると、継続して事業を実施する必要性は非常に高い。
外部評価	見直し	気候変動による影響や参加者が減少している現状を踏まえ、開催時期やコースの変更について検討を進め、事業費縮減についても検討すること。また、観光客誘致という視点も併せ持ち、参加者の増加に繋がるよう周知を促進するとともに、財源確保の取組についても検討していくこと。
2次評価	見直し	気候変動による影響や参加者が減少している現状を踏まえ、開催時期やコースの変更について検討を進め、事業費縮減の検討も促すこと。また、観光客誘致という視点も併せ持ち、参加者の増加に繋がるよう周知を促進するとともに、財源確保の取組についても併せて 検討を促すこと。

1補助金の概要 【No.229】

補助金名称	□公益財団法人旭川市スポーツ協会補助金									
補 助 金 の 性 格	団体への神	輔助(運営費	(補助)				始期	R6	終期	-
予 算 事 業 名	スポーツ大	:会開催負担	⊒金∙補助金	<u>:</u>			(事業コー	·ド)	053202	
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部	スポー	ツ推進 課			電	話番号	内線63	33
交付先(団体、個人等)	公益財団活	去人旭川市:	スポーツ協会	会						
交付目的	(対象) 誰、何に対	†象) ・何に対して 公益財団法人旭川市スポーツ協会								
נים ביני ע	(意図) どういう状態	(意図) スポーツ大会の運営等に係る人件費を支弁することにより、スポーツ大会の円滑な実施 どういう状態にしたい を図り、市民のスポーツ推進を図る。								
対象事業等の内容	旭川ハーフ	<b>"</b> マラソン、/	ヾーサーロ⁄	ペット・ジャノ	パンの事務が	局として大会	会の円滑な	実施を行う。		
積算方法	(市長が派	遣した職員	は除く。)の		酬、給与、ヨ	手当、賃金、	福利厚生費		営等に要し <i>†</i> 費、雇用保防	
	① 交付団体数 単位:件 ②						単位:			
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	_	_	_	_	1					
	① 大会参	加者数(ハ	ーフマラソン	<u>')</u>	単位:人	② 大会参	加者数(バー	サーロペット	・・ジャパン)	単位:人
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	中止	中止	962	2,225	3,483	中止	中止	1,276	1,364	1,432

1	中位∶十円								
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)	
		前年度網	褪				0	0	
補助対象事業等	収	市補助金	<u>.</u>				18,800	18,800	
	入	協議会負	担				334	5,038	
匆象	内								
事	訳								
業生									
の	収入	合計					19,134	23,838	
収支状	市補	助率(%)	)				98.3%	78.9%	
文状	支出合計						19,134	23,838	
況	うち食糧費、交際費								
	次年	度繰越					0	0	
	一般財源						6,996	18,800	
	特定	財源					11,804	0	
市	人	正職員	人工				0.1	0.1	
市負担額	件	止戦貝	金額				783	808	
額	費	臨時・嘱託/会	計年度任用職員						
	その	他事務費	Ì						
	合計	<del> </del>					19,583	19,608	
受	益対	象者数					3,483	4,700	
補」	助金島	単位コスト	(単位:円)				5,622	4,172	
		# 13	事項	◆ 支出根拠が法令、条例、規則、要綱等に基づいている ◆ 支出目的、支出範囲が法令の規定に抵触しない					
		<b>一</b>	中央	◆ 交付申請等が定めが	ととおりになっている				
۱ <del>۵/</del> -	ᆄᄮ	団体	の運営、	◆ 会計処理が適正でも	ある ◆ 設立目	的、事業内容等と補助目	的との整合性がとれている	3	
週	格性	会計	<b>小</b> 処理等	◆ 決算における繰越金	(剰余金)が補助額から	判断し、妥当である			

3個別項目に対する評価 【No.229】

O III		- IM	[140.223]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◇ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
1補助金交付基準との適合性 2 2	/4\\-	◆ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
り全		◆ 上記以外	■ 合致しない
业		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			口 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準	(4) E ± 1 #088	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	■ 同一団体、奨励目的補助ではな
の適合性	(4)見直し期間 (終期設定)		い(対象外)
			□ 同一団体補助だが、見直し設定
			していない
			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 実績報告時、支出証拠書類提出有	□ 合致する
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	書類の添付	◆ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	■ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	_
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
24	益性	本市を代表する大規模スポーツ大会であるハーフマラソン及びバーサーロペット・ジャパン	■ 公益性が高い
	У ШЦ   <u>Т</u>	の事務局を担っており、市民のスポーツ推進や、市外参加者による宿泊等による経済効果 等が得られるものである。	
		<b>サルドサンイルの UVX C My O</b> 。	□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
31	必要性	ハーフマラソン及びバーサーロペット・ジャパンの開催が困難となり、市民のスポーツの機	■ 必要性が高い
		会確保に支障を来すため。	 □ 必要性が高いとは言えない
		/このは叶介によってじのような効果がもったのかた。実体等に甘ざも見けめに言うまで)	
	. =	(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する) 市民のスポーツ推進や、市外参加者による宿泊等による経済効果等が得られた。	(左の内容を踏まえての評価) ■ 効果が高い
4交	力果	同氏の人作 ク推進で、同外参加省による旧石寺による柱内別未寺が守りがた。 	■ 効果が高い
			□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
52	- <b>小</b> 州	スポーツ協会はハーフマラソン、バーサーロペット・ジャパンの運営に関し専門的知識を有し	ており、大規模スポーツ大会の事務
57	, OTIE	局も担っている。大規模スポーツ大会の実施にはスポーツ協会は欠かせない団体であり、そ	
		補助が必要である。	

#### 4令和3年度行政評価への対応状況等

(行政評価)

<u> </u>	
補助金名称(当時)	
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
_	_
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	
見直しの年度	具体的な内容と効果
_	_

### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

課題	
解決に向けた取組	Í

評価	結果	理由、改善・見直しの方向
1次評価	継続	ハーフマラソン、バーサーロペット・ジャパンの事務局を担える団体であり、事務局運営に係る経費の補助は継続すべきである。
外部評価	_	
2次評価	継続	_

1補助金の概要 【No.230】

										[140.200]
補助金名称	旭川ハーフ	マラソン開	催負担金							
補助金の性格	団体への事業費補助 始期							H21	終期	_
予 算 事 業 名	スポーツ大会開催負担金・補助金						(事業=	1―ド)	053	202
所 管 部 署	観光ス	ポーツ 部	スポー	ツ推進 課				電話番号	内	線6333
交付先(団体、個人等)	旭川ハーフ	川ハーフマラソン実行委員会								
	(対象) 誰, 何に対	して	大会主催者	<b>香及び参加</b> る	<b>当</b>					
	(意図) どういう状態	意図) 大会経費の一部を負担することにより,円滑な大会運営を支援する。								
	ハーフ, 10k R6から大会					、ご当地エ・	イド・マラ	ソンクーホ	ぷンの新設な	どを行った。
	旭川マラソ: 検討し、対策								額は, 大会	内容・経費を
	① 交付団	体数			単位∶件	2				単位:
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	4 R05	R06
の実績	1	1	1	1	1					
	① 大会参	加者数			単位∶人	2		•	•	
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	4 R05	
実績	中止	中止	962	2,225	3,483					

2収文状况寺									
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)	
		前年度約	<b>嬠越</b>	3,543	3,224	4,150	1,216	1,980	
補	収	市負担会	<del>È</del>	0	1,250	10,000	12,000	10,400	
助 対	入	道新分割	<b>旦金</b>	0	200	400	400	400	
象	内訳	各種協賛	<b></b>	0	1,365	700	2,281	2,390	
事	汃	参加料		0	4,980	9,519	18,219	15,783	
象事業等		その他		0	2,752	937	110	1,781	
	収入	、合計		3,543	13,771	25,706	34,226	32,734	
収支	市補	助率(%	)	0.0%	9.1%	38.9%	35.1%	31.8%	
支状	支出	合計		319	9,620	24,490	32,256	32,734	
況		うち食糧	費、交際費	2	178	184	244	278	
	次年	度繰越		3,224	4,150	1,216	1,970	0	
	一般財源			0	0	0	0	0	
	特定	財源		0	1,250	10,000	12,000	10,400	
市	入	正職員	人工	0.0	0.1	0.3	0.3	0.3	
負担額	件	工概具	金額	0	767	2,327	2,350	2,423	
額	費	臨時·嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0	
	その	他事務費		0	0	0	0	0	
	合計	+		0	2,017	12,327	14,350	12,823	
受	监対	象者数		0	962	2,225	3,483	3,200	
補具	力金草	単位コスト	(単位:円)	_	2,097	5,540	4,120	4,007	
		# 3	通事項	◆ 支出根拠が法令, 条	:例,規則,要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	内, 支出範囲が法令の規	定に抵触しない	
<u></u>		77.1	四字次	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている				
		団体	本の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的, 事業内容等と補助目的	的との整合性がとれてい	<b>a</b>	
週	各性	会記	计処理等		(剰余金)が補助額から				
					ては,例年,実行委員会B 导ており,適正に処理され	寺に予算の議決を得てい <sup>。</sup> たいるところである。	るとともに、実行委員会時	に前年度の会計監査	

3個別項目に対する評価 [No 230]

	が現立に対する計	-  ш	[140.230]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査, 研修, 懇親会等を対象外	■ 合致する
	/ 4 \ 六+ 各 奴 弗	◇ 運営費は交際費, 慶弔費, 飲食費, 懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等, 原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
-		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 団体 1/2以内	■ 合致する
	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
即全		◇ 上記以外	□ 合致しない
並		◇ 同一団体に対する補助, 4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助,終期を設定	□ 継続4年未満
準	/ - \	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体,奨励目的補助ではな
	(4)見直し期間		い(対象外)
の	(終期設定)		■ 同一団体補助だが、見直し設定
適			していない
合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
1-			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済,選択基準に合致,その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 実績報告時, 支出証拠書類提出有	□ 合致する
	(c) + u+=++	◆ 額の確定時, 実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本, 帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する 書類の添付	◆ 実績報告時,書類大量で,抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	■ 概ね合致する
	音類の派刊	◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を, 具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
0.6	<del>&gt; + </del> ⊪4+	同様の事業を行っている民間団体等がなく,市民の体力づくりや健康増進に寄与している。	■ 公益性が高い
21	益性		
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
31	。 必要性	補助金がなくなることで事業の継続が困難となり、市民のスポーツの機会確保に支障を来	■ 必要性が高い
رير	ryu	すため。	
			□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4交	力果	夏季におけるスポーツ推進の重要な機会であり, 市外参加者(全参加申込者のうち4割程 度)も多数いることから, 飲食・宿泊等による本市の経済効果など大会開催の効果は高い。	■ 効果が高い
		皮/Ⴎタ奴いのことがり,以及「旧加寺による今川の柱が刈木なこ人去開催の刈未は高い。   	
			T MAKE THE CIGHT CO.
54	の他		
J (		本市が構成団体の一員として実施している事業のため、内容の見直しは必要の都度行うが	終期は設定していない。

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

補助金名称(当時)	旭川ハーフマラソン開催負担金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	<del>-</del>
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(たの仏の日古!)	

(ての他の兄担し)	
目直しの任由	目体的な内容と効果
元旦しの千尺	共体的な内分に効果

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

題 解決に向けた取組

_	<u>0 土 14</u>	<u>ルーコートル</u>	Ц	
I	評	価	結果	理由、改善・見直しの方向
	1次	評価		公道化による経費の増大など課題はあるものの、夏季におけるスポーツ推進の重要な機会であることから、実行委員会の構成団体として相応の負担を継続する必要がある。
	外部	評価	1	_
	2次	評価	継続	

1補助金の概要 【No.231】

										[140.201]
補助金名称	旭川市スポーツ合宿誘致等推進協議会負担金									
補助金の性格	団体への補助(事業費補助)						始期	H29	終期	_
予 算 事 業 名	スポーツ大	会等誘致推	ŧ進費				(事業コー	ード)	0532	203
所 管 部 署	観光ス	観光スポーツ 部 スポーツ推進 課 係 電話番号 内線6348								₹6348
交付先(団体、個人等)	旭川市スポ	一ツ合宿認	<b>数等推進</b> 問	劦議会						
	(対象) 誰、何に対	(対象) 推、何に対して 旭川市スポーツ合宿誘致等推進協議会								
	(意図) どういう状態	意図) スポーツ合宿等の誘致活動を行うとともに、選手・関係者へのサポート体制や合宿環境 等の充実を図る。								
対象事業等の内容	スポーツ大	会や合宿の	)誘致活動,	スポーツ観	見光, スポー	-ツ大会や台	合宿の受力	<b>しれ及び体</b> 育	制等の充乳	€を図る。
	負担額は, の予算の範				るその他負	担金並びに	協賛金等	の額を控除	えいた額を.	上限とし、市
	① 国際・全	宝事スポー	ーツ大会数		単位:回	2				単位:
事業量指標と過去5年間	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の実績	3	8	18	18	22					
	① スポーツ	ノ合宿者数			単位:人	2				<b>単位</b> :
成果指標と過去5年間の	R02	R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績	2,042	3,573	6,045	2,258	集計中					

۷4.	XXI	<b>「况等</b>						単位∶十円
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
4-L		前年度網	操越	2,546	2,546	2,546	2,546	2,546
補	収	市負担金		1,454	4,403	4,289	7,637	4,600
助 対	入	協議会負	担	300	300	300	300	300
外象市	内訳	地域づくり	総合交付金	0	0	0	1,800	0
象事業等		その他					3	
可の	収入	合計		4,300	7,249	7,135	12,286	7,446
収	市補	助率(%	)	33.8%	60.7%	60.1%	62.2%	61.8%
収支状	支出	合計		1,754	4,703	4,589	9,740	7,446
況		うち食糧	費、交際費	0	171	289	337	80
	次年	度繰越		2,546	2,546	2,546	2,546	0
	一般	財源		1,454	3,753	4,289	7,637	4,600
	特定	財源		0	650	0	0	0
市負担額	人	正職員	人工	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
月扣	件	正嘅貝	金額	7,508	7,673	7,755	7,833	8,076
額	費	臨時·嘱託/会	計年度任用職員	0	0	0	0	0
	その	の他事務費		0	0	0	0	0
	合計	-		8,962	12,076	12,044	15,470	12,676
受:	益対	象者数		368	1,540	1,837	4,839	4,893
補目	助金草	単位コスト	(単位:円)	24,353	7,842	6,556	3,197	2,591
		# 27	<b>基本</b> 百	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない
共通事項 			四字次	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている			
A		団体	▶の運営、	◆ 会計処理が適正であ	うる ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目的	的との整合性がとれてい	5
週位	恪性	会計	<b>十処理等</b>		:(剰余金)が補助額から			
						[に係る総会時には監査報  目的との整合性が図られ		業内容に

3個別項目に対する評価 [No 231]

يا ت	が現立に対する可	-  Ш	[110.231]
	項目	チェック項目等	→ 評価
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
	/ 4 \}	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◆ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補品	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
助全		◆ 上記以外	■ 合致しない
補助金交付基準と		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付付			□ 有(4年以上)
基		◇ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準	/ - \	◆ 終期未設定で、補助継続4年以上	□ 同一団体、奨励目的補助ではな
	(4)見直し期間		い(対象外)
6	(終期設定)		■ 同一団体補助だが、見直し設定
適合			していない
台性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
II			していない
	(5)交付規程	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
	(支出根拠)	◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(a) + U + = + + 7	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	(6)支出を証する 書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
	音短の添刊	◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
0.4	<del>&gt; + </del> ⊪4-	市の総合計画に掲げる「スポーツを通じた地域活性化」に資する取組であり、競技力向上	■ 公益性が高い
21	<b>公益性</b>	や経済波及効果など多面的な効果が期待される事業である	
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
		市内唯一の団体であるが、収益性が無いため、補助金を廃止した場合、事業の維持が困	■ 必要性が高い
رير	ryi	難となる。	
			□ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
4亥	力果	競技力の向上や裾野の拡大などのスポーツ振興が図られるほか, 観光客誘致など地域活性化. スポーツ大会や合宿適地としての本市の知名度向上につながり. 高い効果がある。	■ 効果が高い
		圧に、ハハ・ノハ云ドロ旧過地としての本中の加石及門上にフはかり、同い別末かめる。 	□ 効果が高いとは言えない
54	の他	事業の必要性及び市の関与の度合いを勘案し、補助率を設定している。	
J (		事業の必要性及び中の関子の度合いを勘案し、補助率を設定している。  必要性の高い事業であるが、補助金の交付をしなければ実施不可能であるため、見直し期	間の設定はできない。

## 4令和3年度行政評価への対応状況等(行政評価)

<u>(1丁以評1四)</u>	
補助金名称(当時)	旭川市スポーツ合宿誘致等推進協議会負担金
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
継続	
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	

見直しの年度 |具体的な内容と効果

#### 5補助実施上の課題とその解決に向けた取組

題 解決に向けた取組

6全体的誣価

<u>0王作</u>	<u> 11 平晶化</u>	1								
評	価	結果	理由、改善・見直しの方向							
1次評	価		競技力の向上や裾野の拡大などのスポーツ振興が図られるほか、観光客誘致など地域活性化、スポーツ大会や合宿適地として 市の知名度向上につながるため、重要な施策である。							
外部評	平価	1								
2次評	価	継続	_							

1補助金の概要 【No.232】

補助金名称	凱旋パレード実行	<b>美員会負担金</b>							
補助金の性格	団体への補助(事業費補助)					始期	R6	終期	R6
予 算 事 業 名	スポーツ大会等誘	效推進費				(事業コー	-ド)	053203	
所 管 部 署	観光スポーツ	部 スポー	-ツ推進 課			係電	話番号	内線6	348
交付先(団体、個人等)	北口榛花選手凱旋	パレード実行	委員会						
交付目的	(対象) 誰、何に対して								
נים בי ני	(意図) どういう状態にした	パリ2024オリンピックの金メダリストである北口榛花選手の凱旋パレードを円滑に実施 が状態にしたい する。							
対象事業等の内容	パリ2024オリンピ	ックの金メダリ	ストであるお	とロ榛花選	手の凱旋バ	パレードを円	滑に実施す	⁻る。	
積算方法	負担額は、負担対3 の予算の範囲内で		該経費に係	るその他補	助金並びに	協賛金等の	の額を控除し	した額を上降	艮とし,市
	① 交付団体数			単位:団体	2				単位:
事業量指標と過去5年間 の実績	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
の美棋				1					
* B 12	① 観覧者数			単位:人	2				単位:
成果指標と過去5年間の 宝徳	R02 R03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06
実績				48,000					

2切支状況等 単位・千円

2収	2収支状況等									
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)		
		市負担金	金				13,364			
補	   収  入	協賛金					2,505			
助		募金					490			
象	内	地域づくり	総合交付金				3,000			
事	訳									
助対象事業等		その他					2			
の	収入	合計					19,361			
収支状	市補	前助率(%	)				69.0%			
	支出	台計					19,361			
況		うち食糧	費、交際費				29			
	次年	度繰越					0			
	一般	財源					13,364			
	特定	財源					0			
市負担額	人	正職員	人工				0.4			
具 扣	件	工机员	金額				3,133			
額	費	臨時・嘱託/会	会計年度任用職員				0			
	その	他事務費	貴				0			
	合計	<u> </u>					16,497			
受益	<b>益対</b>	象者数					48,000			
補具	力金島	単位コスト	(単位:円)				344			
		#;	通事項	◆ 支出根拠が法令、条	:例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない		
			<u> </u>	◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている					
<b>`</b> 会 t	夕州	団	本の運営、	◆ 会計処理が適正であ	5る ◆ 設立目的	的、事業内容等と補助目	的との整合性がとれている	3		
迎个	各性	会計	計処理等		(剰余金)が補助額から					
				負担金実績報告時に支り 付要綱に基づき、負担金		≤を確認している。事業内	容についても負担金交			
111		# /			<b>今和4年度7 670千円</b>	A				

31	別項目に対する評				【No.232】
	項目	チェック項目等		評価	
		◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外		合致する	
	(1)対象経費	◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外			
		◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象		概ね合致する	
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象		合致しない	
		◆ 適正な負担を設定		合致する	
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定			
		◇ 上記以外		合致しない	
		◇ 団体 1/2以内		合致する	
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内			
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内			
補助金交付基準と		◆ 上記以外		合致しない	
炎		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)		有(4年未満)	
付				有(4年以上)	
基		◆ 奨励目的の補助、終期を設定		継続4年未満	
準	(4)見直し期間 (終期設定)	◇ 終期未設定で、補助継続4年以上		同一団体、奨励	目的補助ではな
				い(対象外)	
の適合性				同一団体補助だ	が、見直し設定
				していない	
性				奨励目的補助だ	が、終期を設定
'				していない	
	(5)交付規程 (支出根拠)	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅		合致する	
		◇ 上記以外		合致しない	
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有		合致する	
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施		(※左欄2項目と	:も適合)
	書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。		概ね合致する	
	自 次 4 7 / 小 1 ]	◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)			
		◇ 上記以外		合致しない	
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)		の内容を踏まえて	ての評価)
24	· 公益性	市民の関心度が高いオリンピック金メダリストの功績を広く共有し、スポーツ振興、地域経		公益性が高い	
	» · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	済の活性化、次世代育成および社会的連帯感の醸成を目的とする、公益性の高い事業			
			-	公益性が高いと	
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	_	の内容を踏まえる	ての評価)
3业	多要性	本パレードは、オリンピックで活躍した選手の功績をたたえる場を設けることで、市民の関心		必要性が高い	
		と誇りを形にし、スポーツへの関心を高めるとともに、次世代への刺激や地域の活性化にも つながることから、その実施は社会的に必要とされるもの		必要性が高いと	け言うたい
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する)		の内容を踏まえて	
		本パレードの実施により、市民の一体感やスポーツへの関心が高まり、次世代の育成や地	-	<u> </u>	
		域経済の活性化、さらにはオリンピック選手への社会的評価の向上といった多面的な効果	L	<i>別</i> 木バ同い	
		が期待される		効果が高いとは	言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。			
5その他		本市が主体となって行う、選手の功績を称える一過性の記念行事であるため、補助制度にお	3け	る参考基準助率を	<u></u> E定めて交付す
		ることは、その性格上なじまない	-	- · · · · - · ·	

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 <u>(行政評価)</u>

補助金名称(当時)	
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
_	_
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	
見直しの年度	具体的な内容と効果
_	_
	l

<b>┌</b> →ᅷ ┗┷ ┍┷ +/╴	上の課題とそ	~ 47 th 1	5 LL
	P(1)=単元1 とチ	- <i>(  </i> ) 1862 - <del>   </del>	コーナ フ

課題	
解決に向けた取組	

評価	結果	理由、改善・見直しの方向							
1次評価	終了								
外部評価	_	_							
2次評価	終了	-							

1補助金の概要 【No.233】

	第44回北海道障がい者冬季スポーツ大会負担金										
補助金の性格	団体への補助(薬	事業費補	甫助)				始期	R6	終期	R6	
予 算 事 業 名	スポーツ大会等	誘致推過	進費				(事業コー	-ド)	053203		
所 管 部 署	観光スポーン	ツ部	スポー	ツ推進 課			係電	話番号	内線6	347	
交付先(団体、個人等)	第44回北海道障	章がい者	冬季スポ	ーツ大会実	《行委員会						
交付目的	(対象) 誰、何に対して										
עום פוע	(意図) どういう状態にし	たい第	第44回北流	毎道障がい	者冬季スポ	ペーツ大会を	円滑に実	施する。			
対象事業等の内容	第44回北海道阿	章がい者	首冬季スポ	ーツ大会を	·円滑に実カ	もする。					
積算方法	負担額は、負担 の予算の範囲内			核経費に係る	るその他補	助金並びに	協賛金等(	の額を控除し	した額を上降	艮とし、市	
	① 交付団体数				単位:団体	② 大会参	加者			単位:人	
事業量指標と過去5年間	R02 R0	03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06	
の実績					1					49	
**************************************	① 大会参加者				単位:人	2				単位:	
成果指標と過去5年間の 実績	R02 R	03	R04	R05	R06	R02	R03	R04	R05	R06	
実績					49						

21	2収支状況等							
				令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
補助		市補助	]金				437	
	収	道障がい者	スポーツ協会負担金				1,900	
	入	参加料	ļ.				98	
象	内							
事	訳							
助対象事業等		その他	J.				0	
の	収入	合計					2,435	
収支	市補	亅助率(י	%)				17.9%	
収支状	支出	合計					2,435	
況		うち食料	量費、交際費				0	
	次年	度繰越	È				0	
	一般	財源					437	
	特定	財源					0	
市	人件費	正職員	人工				0.1	
市負担額		工 柳 兵	金額				783	
額		臨時·嘱託/	/会計年度任用職員				0	
	その他事務費		費				0	
	合計	<u> </u>					1,220	
受	益対	象者数					49	
補助金単位コスト(単位:円)			.ト(単位:円)				24,898	
		<u> </u>	通事項	◆ 支出根拠が法令、条	⊱例、規則、要綱等に基づ	いている ◆ 支出目的	的、支出範囲が法令の規	定に抵触しない
				◆ 交付申請等が定めた	ことおりになっている			
<b>`</b> 吞·	格性	団	]体の運営、	◆ 会計処理が適正であ	ある ◆ 設立目	的、事業内容等と補助目	的との整合性がとれている	3
迥	竹工	会	計処理等		(剰余金)が補助額から			
					出証拠書類等を確認し、) ②交付目的との整合性が[		≤を確認している。事業内	容についても負担金交
				1. ストラー・こく 天圧型	->-:1 H = 1 = 4			

3個別項目に対する評価 [No.233]

		-	[140.200]
	項目	チェック項目等	→ 評価
	/1\社会奴弗	◆ 事業費は調査、研修、懇親会等を対象外	■ 合致する
		◇ 運営費は交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等を対象外	
	(1)対象経費	◇ 例外的に食糧費等一定の上限額を設定し対象	□ 概ね合致する
		◇ 食糧費等、原則対象外経費を補助対象	□ 合致しない
		◆ 適正な負担を設定	■ 合致する
	(2)受益者負担	◇ 受益者負担額分を考慮(減額)し補助額を決定	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◇ 団体 1/2以内	□ 合致する
1	(3)補助率の参考	◇ 個人 1/3以内	
補	基準	◇ 個人等に対する利子補給 5%以内	
即全		◆ 上記以外	■ 合致しない
補助金交付基準と		◇ 同一団体に対する補助、4年を目途に見直し(外部機関に係る部分除く。)	□ 有(4年未満)
付			□ 有(4年以上)
基		◆ 奨励目的の補助、終期を設定	□ 継続4年未満
準	( - ) E - + + + + + + + + + + + + + + + + + +	◇ 終期未設定で、補助継続4年以上	■ 同一団体、奨励目的補助ではな
	(4)見直し期間 (終期設定)		い(対象外)
の	(於朔改疋)		□ 同一団体補助だが、見直し設定
旭			していない
適合性			□ 奨励目的補助だが、終期を設定
-			していない
	(5)交付規程 (支出根拠)	◆ 交付規程は制定済、選択基準に合致、その他必要な規定は網羅	■ 合致する
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		◆ 実績報告時、支出証拠書類提出有	■ 合致する
	(6)支出を証する	◆ 額の確定時、実地調査等(預金通帳や支出証拠書類原本、帳簿等の確認)を実施	(※左欄2項目とも適合)
	書類の添付	◇ 実績報告時、書類大量で、抽出確認や実地調査等で添付に替えている。	□ 概ね合致する
		◇ 書類は添付済だが、実地調査は未実施(ただし、不要な旨合理的な説明が可能なもの)	
		◇ 上記以外	□ 合致しない
		(この補助金の公益性を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
24	· 益性	障がい者がスポーツに参加する環境を整え、地域社会における平等な参加機会を提供し、際がいまの作品を保護するとはなった。	■ 公益性が高い
	У ШЦ   <u>Т</u>	障がい者の権利を保障するとともに、社会全体の包摂性を推進できる。	
			□ 公益性が高いとは言えない
		(この補助金が必要である理由を、具体的に記入する)	(左の内容を踏まえての評価)
31	必要性	身体を動かすきっかけを提供し、障がい者の健康維持や精神的な安定に寄与する。また、	■ 必要性が高い
		パフォーマンスを発揮する場を提供することで、障がい者アスリートのキャリア形成やさらなる挑戦へのモチベーションを促進できる。	  □ 必要性が高いとは言えない
		(この補助金によってどのような効果があったのかを、実績等に基づき具体的に記入する) 本大会は、多くの学生ボランティアが参加するなど、次世代への影響が期待され、障がい者	(左の内容を踏まえての評価) ■ 効果が高い
4交	加果	スポーツの普及、障がい者への理解や共生意識の醸成がうまれるきっかけとなる。	■ 効果が高い
		道内各地から多くの障がい者がスポーツ大会の機会を求めて参加した。	□ 効果が高いとは言えない
		「補助金交付基準との適合性」で合致しない理由について、記載し説明すること。	
53	の他	本大会は旭川市も構成員となっている実行委員会が主管する事業であり、主催者である旭川	川市として相応分の負担が必要であ
		るため、補助基準を定めて交付することは適当ではない	

# 4令和3年度行政評価への対応状況等 (行政評価)

<u> </u>	
補助金名称(当時)	
(1)行政評価の結果	理由、改善、見直しの方向
_	_
(2)対応年度	具体的な内容と効果
_	_
(その他の見直し)	
見直しの年度	具体的な内容と効果
_	_

<b>┌</b> →ᅷ ┗┷ ┍┷ +/╴	上の課題とそ	~ 47 th 1	5 LL
	P(1)=単元1 とチ	- <i>(  </i> ) 1862 - <del>   </del>	コーナ フ

課題	
解決に向けた取組	

評価	結果	理由、改善・見直しの方向							
1次評価	終了								
外部評価	_	_							
2次評価	終了	-							